

日本風景街道

with 道の駅

近畿版

地域の魅力をお届けします。



写真：新因幡^{しんいなば}ライン

～ふるさとに出会う幸福^{ふく}（29）ロード～ そうめん滝

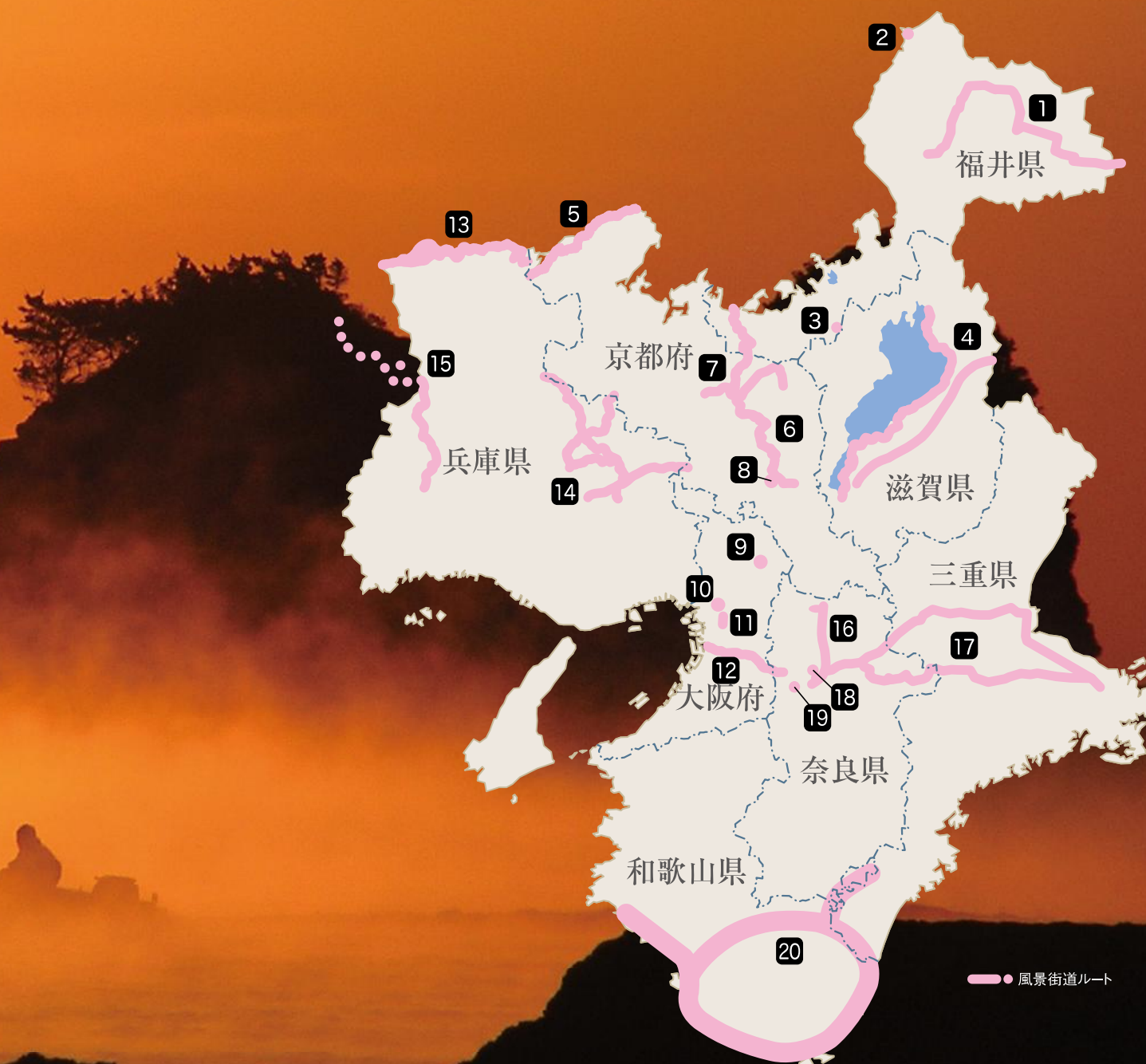
しろう森林王国観光協会提供

観る 遊ぶ 食べる 学ぶ ふれあう 地域の宝と出会う道。

日本風景街道は地域の魅力・美しさ与人々のやさしさを発見できるルート。

わが国でもっとも歴史文化が積み重なる近畿地方には20のルートがあり、風景を観て、遊び、地域の恵みを食べ、歴史や文化を学び、さらに地域の人々とふれあうことができます。

また、風景街道に至る幹線道路に点在するのが、道の駅。地元の特産品が揃った観光・交流の拠点です。それぞれに個性ある風景街道と道の駅をぐるっと巡れば、キラリと光る地域の宝に出会えます。



日本風景街道とは

郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見、創出するとともに、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、以って、地域活性化、観光振興に寄与し、これにより国土文化の再興の一助となることを目的とします。「地域の資源」と「活動する人たち」、「活動内容」、「活動の場」から構成されるもので、それらを総称して「風景街道」と称しています。

1	ふくいやまぎわ天下一街道	3
2	三国湊のまち・海・緑・そして人を結ぶみち	5
3	若狭熊川・鯖街道	7
4	琵琶湖さざなみ街道・中山道	9
5	丹後半島「古代ロマン街道」	11
6	西の鯖街道	13
7	美山かやぶき由良里街道	15
8	愛宕街道(京都鳥居本)	17
9	新世紀くらわんかストリート	19
10	中之島・大川・御堂筋回廊	21

11	日本風景街道～難波宮と大阪・熊野街道	23
12	悠久の竹内街道	25
13	但馬漁火ライン	27
14	たんば三街道	29
15	新因幡ライン～ふるさとに出会う幸福(29)ロード～	31
16	日本風景街道 まほろば	33
17	日本風景街道 伊勢街道	35
18	日本文化のクロスロード(横大路・下ツ道)	37
19	御所まち近世景観街道～近世物流の要所～	39
20	日本風景街道 熊野	41

本誌は令和7年3月の情報をもとに作成しています。



ふくいやまぎわ天下一街道

“原型の日本の宝”が残る街道

白山の麓、福井県のやまぎわをつなぐこのルートには、まぎれもない8つの「天下一」があります。栄華を極めた要塞都市、全国一とうたわれた匠の技巧、現在も俗化されずに残る「原型の日本の宝」…。天下御免の天下一エリアは悠々と根付く天下一の地。凝縮した「日本」に出会えます。

マップ番号 1



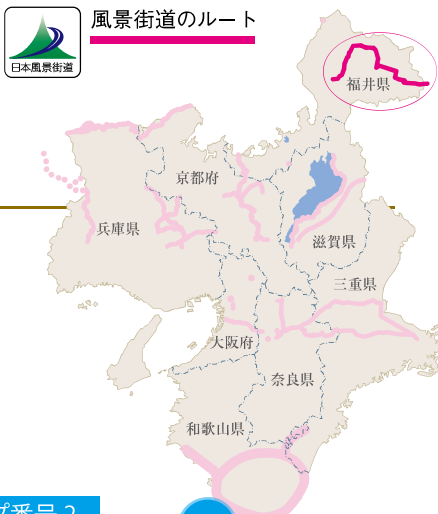
観る

一乗谷朝倉氏遺跡

戦国大名・朝倉氏が5代103年間にわたって越前の国を支配した城下町跡。「特別史跡」「特別名勝」「重要文化財」の三重指定を受けている。昭和42年、初めて本格的な発掘調査が行われて以来、当主の館・武家屋敷・寺院・町屋・職人屋敷・道路に至るまで、街並みがほぼ完璧な形で再現。当時の人々の暮らしぶりを間近に感じることができる。2022年10月にオープンした「一乗谷朝倉氏遺跡博物館」も人気のスポットとして、注目されている。



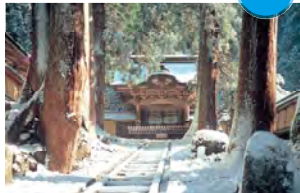
風景街道のルート



マップ番号 2

観る

大本山永平寺



曹洞宗開祖・道元禅師が開いた坐禅の修行道場。境内には大小70棟余りの建物が並び、特に回廊で結ばれている七堂伽藍は日常の修行に欠かすことのできない大事な建物。併設の「瑠璃聖宝閣」には、道元禅師筆と伝わる「普勧坐禅儀」(国宝)をはじめとする宝物の数々が展示されている。

食す

越前おろしそば



おろした大根をあらかじめどろり入れた独特のつゆと、色が黒くコシのしっかりとした麺が特徴の越前おろしそば。麺の香ばしい甘みと大根おろしの辛みが織りなす妙味は得もいわれぬおいしさ。

マップ番号 3

ふれあう

越前和紙の里
パピルス館

世界中でたった一枚。あなただけの和紙を作る紙漉き体験が、幼児から大人まで楽しめる。簡単に伝統の技に触れることが出来る施設。体験のあとは、併設するショップでお買い物。季節やイベント事に合わせた越前和紙グッズを産地価格で購入できる。



活動・取り組みの紹介

歴史的・文化的にとっても価値の高い「天下一」といえる地域資源の魅力を地域住民が再認識し、来訪者の視点で魅力ある地域であり続けるために、誇れる地域づくりをめざしています。やまぎわの環境保全、地域資源を未来に継承する取組みを進めています。

● お問い合わせ先
ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会
福井市宝永2丁目4-10 福井県宝永分庁舎2F
TEL : 0776-23-3677



http://www.fuku-e.com/291yamagiwa

マップ番号 4

観る



西山公園

約5万株が咲き乱れる日本海側随一のつつじの名所。毎年5月上旬、つつじまつりが行われ多くの人で賑わう。芝生広場や、冒険の森、日本庭園など子供も大人も楽しめるスポットがいっぱい。

マップ番号 5

観る



一乗滝・小次郎像

朝倉氏遺跡を貫いて流れる一乗谷川の上流に、落差12mの荘厳な水の糸を引く一乗滝。近くには、もうひとつ落差5mほどの雌滝がある。あたりはうっそうとした渓谷で、真夏でもひんやりした爽やかな空気に包まれている。泰澄大師が7日間修行して、滝を開いたと言われ、嚴流島で宮本武蔵と決闘し敗れた剣豪・佐々木小次郎はこの一乗滝で修行を積み、かの秘技「燕返し」をみだした場所とされている。

マップ番号 6

観る



刈込池

大野市を流れる打波川の上流、願教寺山ふもとにある刈込池。泰澄大師が白山千蛇ヶ池に棲む大蛇を分けて刈り込み、封じ込めたという伝説で知られている。周囲の樹木や山々の姿を水面に映す神秘的なこの池は、流れ込む小川があるのに、流れ出る川がひとつもない、という不思議な湖。紅葉の色づき始めの10月中旬以降、優美な光景を楽しめる。

道の駅「禅の里」

地元食材を生かした食事が楽しめる。永平寺町特産品を使用した当駅限定スイーツ「ビクニックコーン大福」や「地酒白龍大吟醸ジェラート」、「永平寺おろしそば」が人気。隣接する温泉施設は良質の天然温泉。

福井県吉田郡永平寺町清水2-21-1(TEL:0776-64-3377)



道の駅「一乗谷あさくら水の駅」

「人」と「水」と深いゆかりをコンセプトにした道の駅で、福井名物「越前おろしそば」を味わえるほか、オリジナルのファーストフードなどを販売します。

福井県福井市安波賀中島町1-1-1(TEL:0776-41-2777)



道の駅「恐竜溪谷かつやま」

オリジナル水ようかんソフトクリームや恐竜を模したラブルバーガーほか、オリジナルグルメなどを販売します。

福井県勝山市荒土町松ヶ崎1-17(TEL:0779-89-2234)



道の駅「南えちぜん山海里」

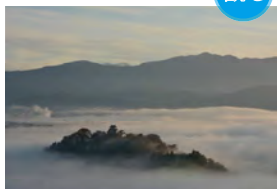
南越前町特産の「今庄おろしそば」をはじめ、日本海の海鮮やステーキ、パスタ、スイーツなど7つの専門店により「山・海・里」のグルメが一度に堪能できます。

福井県南条郡南越前町牧谷39-2-2(TEL:0778-47-3690)



マップ番号 7

観る

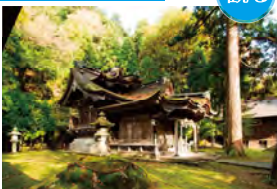


天空の城 越前大野城

越前大野城は、天正4年(1576年)、織田信長より大野郡の3分の2を与えられた金森長近により、4年の歳月をかけて築城。大野城は2層3階の大天守、2層2階の小天守、二の丸、三の丸があり、外堀・内堀をめぐらし城を守っている。その石垣は、石を立てず横に寝かせ、大きい石を奥に押し込んで積み、野面積みという工法で、貴重な史跡といわれている。現在の城は、昭和43年に再建されたもので、城内には歴代城主の遺品が展示されている。10月ごろから4月末ごろ、一定の気象条件がそろった時、雲海があらわれ「天空の城 越前大野城」を見ることができる。

マップ番号 8

観る



岡太神社・大瀧神社

紙祖神岡太神社は1500年程前、この里に紙漉きの技を伝えた川上御前を全国で唯一の紙祖神として祭っている。昭和59年に国の重要文化財に指定された。山のふもとに建つ里宮は、本殿と拝殿は江戸時代後期の社殿建築の粋を集めて建てられたもので、幾重にも波が寄せあうような複雑な屋根や至るところに施された彫刻を見るのもおすすめ。

マップ番号 9

遊ぶ



九頭竜川(鮎釣り)

鮎はアユ科の魚で、体長が15~25センチメートルに成長する。釣りの解禁は6月中旬頃で、県内の九頭竜川流域、足羽川、日野川等は釣り人できわう。

マップ番号 10

観る



白山平泉寺

約1300年前、泰澄大師によって開かれた白山信仰の拠点寺院。まるでじゅうたんを敷き詰めたかのような美しい青苔が広がる拝殿跡は荘厳な美しさが漂い、旧玄成院庭園は国の名勝に指定。中世から残る石畳道や樹齢500年を超える杉が並ぶ菩提林など、境内では静かに流れる悠久の時間を感じることができる。

マップ番号 11

ふれあう



七間朝市

大野の基盤の目のような通り、その七間通りにたつ朝市は300余年の歴史を誇る。朝の7時~11時頃、農家の主婦たちが丹精込めて育てた農産物を路上のゴザに所せましと並べた青空直売市。春分の日からはじまり大晦日まで毎朝続くこの市は、庶民の台所のようなもので夕食の材料を求めに地元の人たちが集まる。くったくのない笑顔のオバちゃんたちと会話がはずみ、情報交換もかかせない市。観光客の人たちもつい笑いに引き込まれてしまうほど、とれたてシャキッと新鮮な野菜と大野の方言が旅ごころをときめかせる。

マップ番号 12

遊ぶ

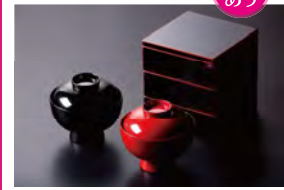


スキー場勝山

冬は西日本最大級のスノーリゾート。グリーンシーズンは大自然に囲まれた高原リゾートでバーベキューやセグウェイ体験、パークゴルフ、ものづくり体験など豊富なメニューを楽しめる。温泉、ホテルも併設し、じっくり遊びつくすことができる。

マップ番号 13

ふれあう



越前漆器

起原は古く6世紀にまで遡ると伝えられている。第26代継体天皇が幼少の頃の御冠の塗り替えを、河和田の郷の塗師に命じたとする塗師が、手塗の黒塗の食器を献上。その光沢の見事に深く感銘され奨励されたのが越前漆器の始まりと伝えられている。挽物はトチノキ、ミヅメ、樺等を立木挽きする。塗りには花塗(塗立)が特徴。堅牢な下地づくりに塗重ねた光沢と優雅なつくりで定評。主産地の名をとり、河和田塗としても知られる。

マップ番号 14

ふれあう

越前打刃物・
タケフナイビレッジ

1337年、京都の刀匠千代鶴国安が名剣を鍛える水を求めて越前に来住し、刀剣を打つかわら農民のために鎌を作ったのが始まりとされる越前打刃物。タケフナイビレッジでは、打刃物の制作過程を間近で見学できる。本格的な包丁を作るなどの体験コースも充実、商品の販売コーナーでは伝統技術が詰まった製品を手に取り確かめることができる。

マップ番号 15

学ぶ



福井県立恐竜博物館

40体以上の恐竜の全身骨格をはじめ、化石やジオラマ、大迫力の復元模型などが数多く展示されている。世界三大恐竜博物館の一つでもあり、展示内容の量・質共に極めて高く、古代の恐竜ロマンや不思議について大人から子供まで楽しむことができる。2023年夏リニューアルオープン。

道の駅「九頭竜」

福井県の東の玄関口。お土産として昇竜まいたけ、穴馬かぶら、穴馬スイートコーン、山菜弁当が人気。

福井県大野市朝日26-30-1(TEL:0779-78-2300)



道の駅「西山公園」

西山公園内にある花と緑につつまれた道の駅。飲食コーナーの有板メニュー「つつじソフトクリーム」は綺麗なピンクとあざやかな味わいで人気。

福井県鯖江市桜町3-950(TEL:0778-51-8181)



道の駅「越前おおの 荒島の郷」

県内最大級の道の駅が百名山「荒島岳」の麓にオープン。大野産コシヒカリ100%使用した米粉バームクーヘンが人気。

福井県大野市藤生137-21-1(TEL:0779-64-4500)

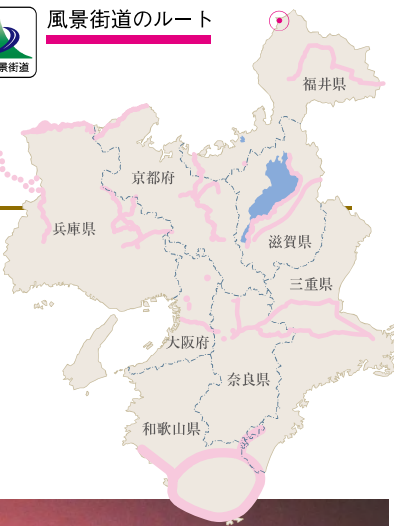


道の駅「越前たけふ」

物産販売所内にキッチンを設置しており、新鮮な魚を捌き販売するなど市場の様な雰囲気物産販売所が人気。

福井県越前市大屋町38-5-1



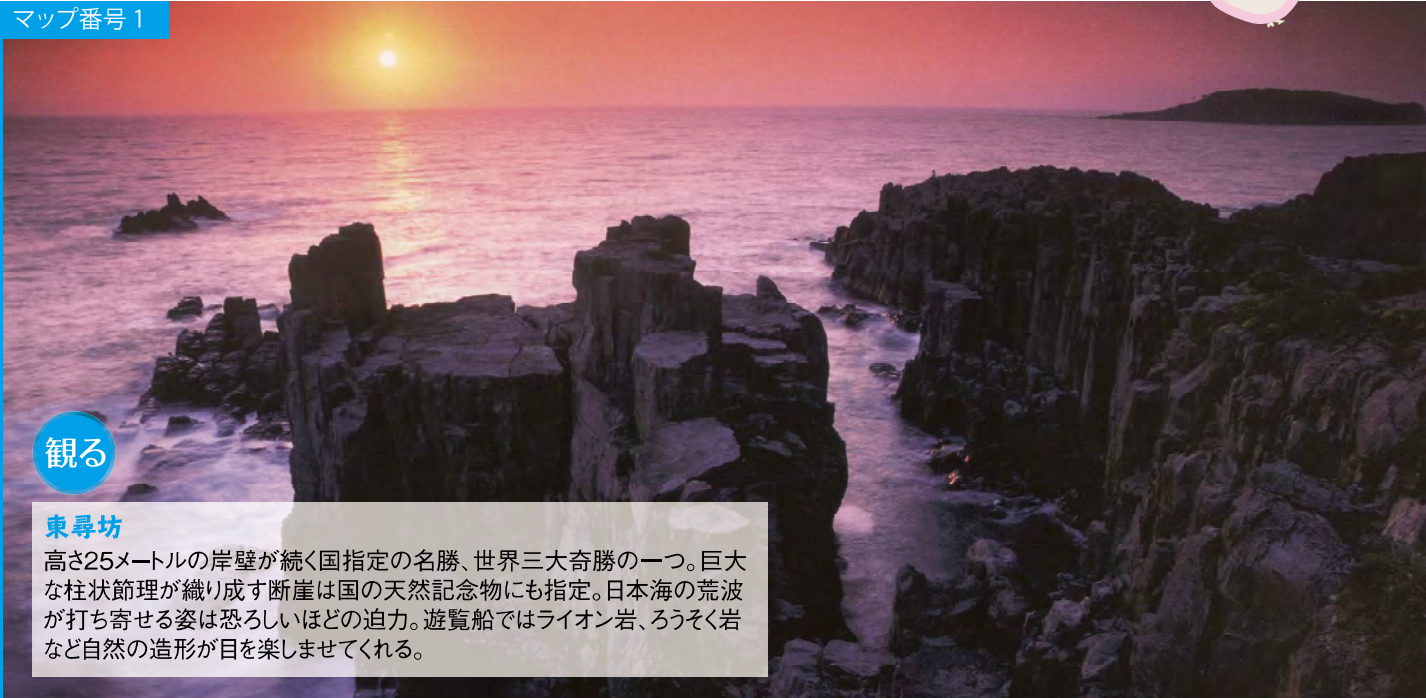


三国湊のまち・海・緑・そして人を結ぶまち

北前船で栄えた港町の息吹と変化に富む風景

北前船の寄港地であった歴史の薫る三国湊旧市街地、東尋坊や雄島などの風光明媚な海岸線の景観、里山の風景など、多彩で変化に富むルート。このルート全体を“三国湊”と呼んでいます。日本海の荒波をやわらげる国の重要文化財の突堤がある三国港、明治や大正時代の洋館や白壁の蔵と日本家屋のまちなみなど、ドライブのほか、自転車や歩いても楽しめます。

マップ番号 1



観る

東尋坊

高さ25メートルの岸壁が続く国指定の名勝、世界三大奇勝の一つ。巨大な柱状節理が織り成す断崖は国の天然記念物にも指定。日本海の荒波が打ち寄せる姿は恐ろしいほどの迫力。遊覧船ではライオン岩、ろうそく岩など自然の造形が目を楽しませてくれる。



マップ番号 11



食す

三国湊座

三国湊町散策、クルージングなどの町中ツーリストセンターで、食堂や甘味処として、また、三国の名産品を販売しているほか芝居やパフォーマンスライブ、文化イベントなどを開催。福井県産ビーフや特産品のラッキョウでつくご当地グルメ三国バーガーは絶品。

活動・取り組みの紹介

楽しめる三国湊の環境をつくり、まちへの愛着を育むための第一段階として、海岸と歴史的町並の残る旧市街地との連携を促し、多彩で魅力的な風景の展開を体験できる海上クルージングや回遊ルートネットワークの形成、さらに旧市街地の賑わい創出に向けて取り組んでいます。

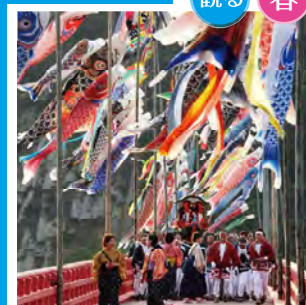
● お問い合わせ先

一般社団法人 三国會所
メールアドレス: mikunikaisyo@gmail.com



坂井市三国観光協会 三国探索マップ

マップ番号 2



観る 春

雄島祭

毎年4月20日に行われ、一年の無事と大漁を願う祭り。朱塗りの欄干がひとさき美しい雄島橋には、数百の鯉のぼりが日本海の風にたなびき、祭りの見どころのひとつ。一番の見どころは、船みこしと乙女みこしが海に入るシーン。みこしは海の中に若衆共々入り対岸まで泳いで渡る。地元の人々の心意気を今に伝える祭り。

マップ番号 3



観る 夏

三国湊 帯のまち流し

『帯の幅ほどある町』というフレーズは、帯のように幅は狭いが、横に長いという昔からの町並みから名づけられている。北陸三大民謡の一つ三国節を情緒豊かに街中で踊り流すので、三国湊に初秋の到来を告げる風物詩となっている。

マップ番号 4



観る

三国大花火

北陸最大級の大火火大会。一万発の花火が真夏の夜空を美しく染める。中でも水中花火はいまや三国湊の名物となっている。



福井県坂井市三国町山岸67-3-1 (TEL:0776-82-3339)

道の駅「みくに」

三年子花らっきょを中心に地元の食材を使った手作りのお漬物や煎餅、野菜・果物等の直売。レストランでは花らっきょラーメンが人気。



マップ番号 5



観る

瀧谷寺

四季を通じて自然の美しいたたずまいを見せる瀧谷寺は、1375年に創建された三国町最古の真言宗智山派のお寺。国宝や重要文化財も多く、昭和4年に日本名勝庭園の一つとして、文部省より県下最初の指定を受けた山水型庭園は、いつまで見ていても飽きない美しさ。

マップ番号 6



観る

三国湊 さたまえ通り

情緒ある格子戸が連なる宮太旅館、豪商の面影を今に伝える旧岸名家。大正ロマンを感じさせる旧森田銀行本店…。三国湊町の古い町並には歴史と魅力が溢れている。

マップ番号 7



観る 夏

三国祭

北陸三大祭のひとつとして称せられ、毎年5月19日～21日にかけておこなわれる。10数万の参拝者で街中がにぎわい、中日の20日には神輿二基、武者人形山車六基がねり歩く。500軒余り立並ぶ露天商の中、面かじ、取りかじの聲をあげ、250年の歴史を刻む神輿と山車の巡幸は夜9時ごろまで続く。

マップ番号 8



観る

三國神社 隨身門

三國神社は、継体天皇との関係を伝承する古社で、近世には桜谷神社と呼ばれていた。隨身門は、三間一戸桜門形式、入母屋造り、銅板葺の建物です。正面3間(8.18m)、側面2間(4.62m)、棟高12.41mの規模を持ち、桜門としては、県内最大級の規模を有す。笏谷石基壇上に礎石を置き、円柱を建て、これを下層では三段の貫で、上層では長押と貫で固めている。金具に代えて彩色付薄板を貼り付けている点が珍しい。附指定の文書から、元治元年(1864)に新始を行い、明治3年(1870)に竣工したこと、棟梁は森町大工安右エ門であることなどが分かっている。

マップ番号 4



観る

掛け花入れ

来る人々を歓迎する心を込めて各家が飾る。

マップ番号 9



遊ぶ

三国湊レンタサイクル

北前船時代の町家や洋館、細い路地が残るノスタルジックな湊町・三国。高台や海沿いから眺める海景色も最高。海の幸や甘味のお店に寄り道しながらゆかしい街を巡ってみましょう。

マップ番号 10



遊ぶ

帯の幅ほど三国湊

帯のように幅は狭いが、横に長い昔からの町並みは、北前船が三国湊に行き来していた頃から、九頭竜川河口付近に沿って大変賑わっていた名残が今も受け継がれている。歴史的建造物多数の町並みを、三国探索マップを片手に散策してみませんか。レンタサイクルも乗り捨て可能で充実。

マップ番号 12



食す 冬

越前かに

冬の味覚の王者、越前かに。雄をズワイ、雌をセイコと呼ぶ。沖合いに生息。越前の漁師たちは底引き網で漁獲し、冷凍せずに捕れたままの状態を持ち帰り、市場で競りにかけ、福井・金沢はもとより大阪方面などへも出荷される。味は極めて美味で茹で上げて二杯酢にして賞味するのがポピュラーだが「洗い」「焼がに」「かにすき」「かに飯」「甲羅焼き」などいろいろな料理方法がある。冬の間、関西西地方などから、かにを食しに、三国～越前海岸に訪れる人も多い。

マップ番号 12



食す

カフェタブノキ

名前の由来になった店の近くにある樹齢250年のタブノキが目印。一杯一杯丁寧にしてくれるこだわりコーヒーは、さっぱりとしていて飲みやすく、めずらしいぎび角砂糖をいれるとほのかにこくがでて違う味わいに。コーヒーにあうスイーツたちは、手づくりで甘すぎずベロリといける。

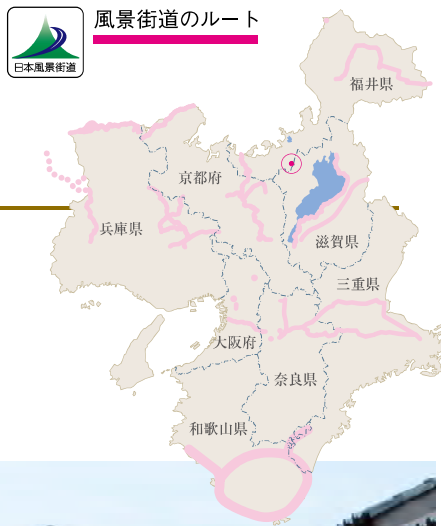


福井県あわら市吉崎1丁目801番地

道の駅「蓮如の里あわら」

福地鶏を使った卵かけごはんや、北潟産のウナギを使った秋冬限定の料理など、地の物をふんだんに使ったメニューが人気。

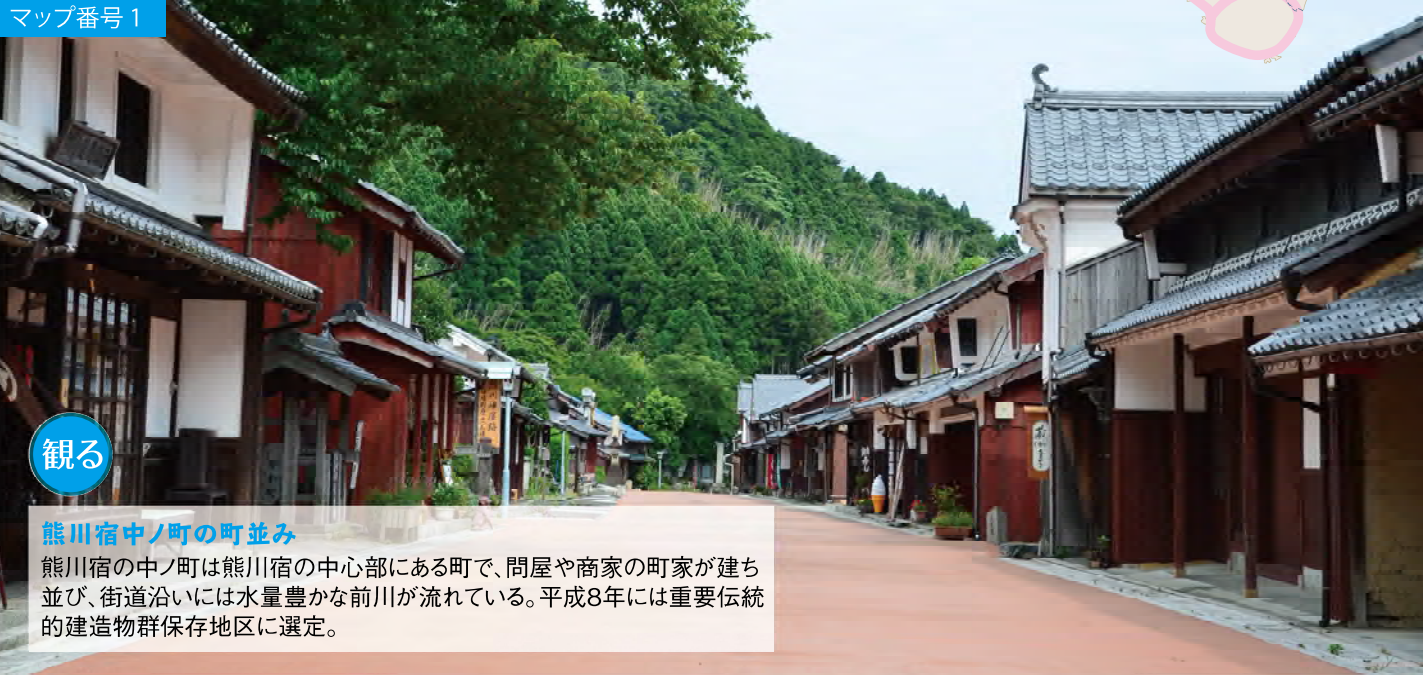


わかさくまがわ さばかいどう
若狭熊川・鯖街道

日本遺産に認定された海と都をつなぐ交流の道

若狭は古代より御食国(みけつくに)とされ、海産物や塩などを都へ運んでいました。若狭と京をつなぐ若狭街道は「鯖街道」と呼ばれ、食材のほか様々な物資や人、文化が行き交った交流の道であり、街道最大の宿場町が熊川宿でした。鯖街道をたどれば、1500年続く往来の歴史と伝統を守り伝える人々の営みを感じることができます。

マップ番号 1

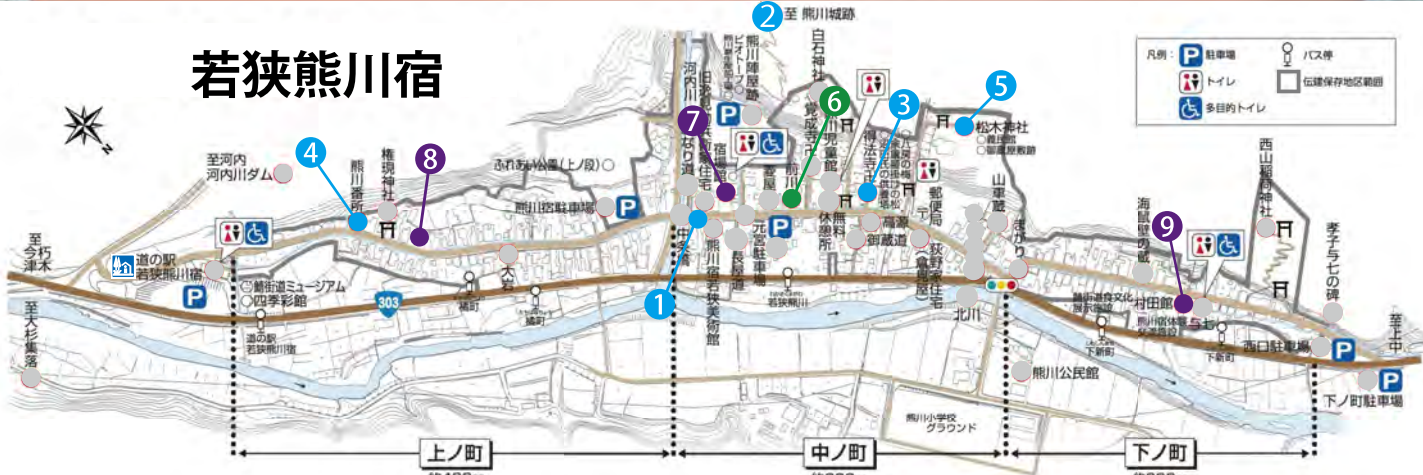


観る

熊川宿中ノ町の町並み

熊川宿の中ノ町は熊川宿の中心部にある町で、問屋や商家の町家が建ち並び、街道沿いには水量豊かな前川が流れている。平成8年には重要伝統的建造物群保存地区に選定。

若狭熊川宿



詳細は若狭熊川宿のHPをご覧ください



観る



町並み見学

古い町家が軒を連ねる町並みを語り部が案内。熊川の歴史や見どころをまごころ込めて説明する。(要予約)

活動・取り組みの紹介

街並み保存や景観向上のほか、町の公開民家を活用した民泊・喫茶事業をはじめ、夜の陶器の灯りとりによるライトアップ、秋の「熊川いっぶく時代村」のイベントなど来訪者との交流を図る事業も進めています。防災活動や空き家対策も行っています。

● お問い合わせ先

鯖街道熊川宿まちづくり協議会
福井県三方上中郡若狭町中央 1-1 若狭町観光商工課
TEL:0770-45-9111
http://kumagawa-juku.com/
メールアドレス:kankou@town.fukui-wakasa.lg.jp



食す



鯖寿司

古くから若狭湾の海産物の代表である鯖。昆布でしめた名物の鯖寿司やほど良く脂がのった焼き鯖寿司は県外でも好評。

食す



熊川くず

“寒晒熊川くず”は、若狭湾へそそぐ北川の上流で自生する葛の根を原料とし、清流でくり返し晒すことによって清浄無垢なさらし葛に仕上げたもの。寒風で乾燥した結晶体はまばゆい白さと際立つ風味を有する逸品。また、地元の夏の風物詩「葛まんじゅう」も美味で有名。

マップ番号 3

観る



得法寺

元亀元年(1570)に、織田信長が豊臣秀吉と徳川家康を従え、越前朝倉義景を攻めるため、京都から熊川を通り敦賀へ向かった。このとき家康は得法寺に泊まったといわれている。

マップ番号 2

観る



熊川城跡

若狭熊川城主 沼田氏の山城跡。主郭まで約15分で登れ、途中3か所のデッキからは、熊川の家並みや山々が望める。

マップ番号 4

観る

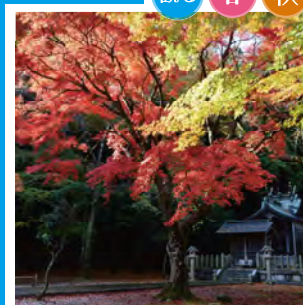


熊川番所

宿場町入口にあった番所をもとの場所に復原。重要伝統的建造物群保存地区内に元位置のまま現存する、全国でも稀な歴史的建造物。建物内には役人の人形や弓矢、さすまたなどの道具が展示されている。

マップ番号 5

観る 春 秋



松木神社

若狭の義民松木庄左衛門が祀られている神社。境内には昭和10年に庄左衛門の遺徳を顕彰するために建てられた義民館がある。熊川宿の中では桜と紅葉の名所となっている。

マップ番号 6

遊ぶ 秋



熊川いっぶく時代村

宿場町の風情が残る熊川宿を舞台に山車の巡行や多彩なイベントが楽しめる毎年10月に開催されるイベント。前川での「ブリキの金魚レース」、民家や空き家を活用した「射的遊び」「昔遊び体験」「熊川の暮らし紹介」等のイベントを毎年工夫を凝らして実施(毎年10月開催)。

マップ番号 7

学ぶ

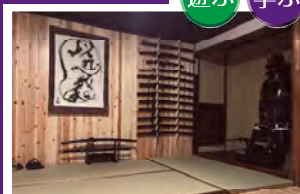


若狭鯖街道熊川宿資料館 宿場館

宿場館は、昭和15年(1940)に熊川村役場として建てられた。熊川宿にはめずらしい洋風建築。現在は熊川宿の歴史や文化を学ぶ資料館として利用されている。

マップ番号 8

遊ぶ 学ぶ



忍者道場

令和2年1月に開館した「若州(じゃくしゅう)忍者道場」。実際に忍者道着を着用し、日本忍者協議会認定の師範指導のもと、剣術や手裏剣術などさまざまな体験ができる。

マップ番号 9

学ぶ



村田館

京懐石の老舗料亭「菊乃井」初代当主村田寅吉氏の生家で、「御食国若狭と鯖街道」の歴史や食文化を紹介している。町並み見学を語り部が案内。熊川の歴史や見どころを説明する(要予約)。

道の駅「三方五湖」

テラスから四季折々の風景や、野鳥を観察することができるロケーションの良い道の駅です。直売所では地元の野菜や福井梅をはじめとする特産品やお土産を多く販売しています。

福井県三方上中郡若狭町鳥浜122-31-1 (TEL:0770-45-0113)



道の駅「若狭おばま」

舞鶴若狭自動車道小浜ICそば。特産の鯖寿司、醤油干、和菓子、新鮮地野菜、さらしなちゃんグッズに鯖カレー、OBAMAスムージーなどが人気。

福井県小浜市和久里24-45-2 (TEL:0770-56-3000)

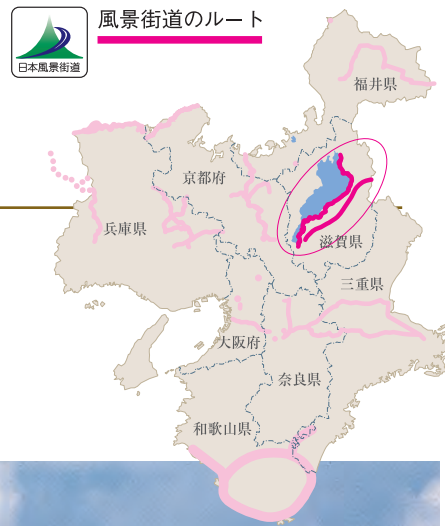


道の駅「若狭美浜はまびより」

テラスを設けており、豊かな田園風景を眺めながらゆったり飲食などができ、屋上の一部に設ける展望テラスからは、野山や若狭湾の景色が楽しめます。

福井県三方郡美浜町郷土14



びわこ かいどう なかせんどう
琵琶湖さざなみ街道・中山道

琵琶湖岸の雄大な景色×歴史のみち。

琵琶湖岸沿いをはしる「さざなみ街道」は、美しい山々を背景に琵琶湖の水面と風を感じられる絶景のドライブウェイ。江戸時代、五街道の一つとなった「中山道」は、西国と東国を結ぶ重要な街道として多くの人やモノが行き交い、守山、武佐、愛知川、高宮、鳥居本、番場、醒井、柏原などの宿場町が連なり、積み重ねた歴史を感じられます。

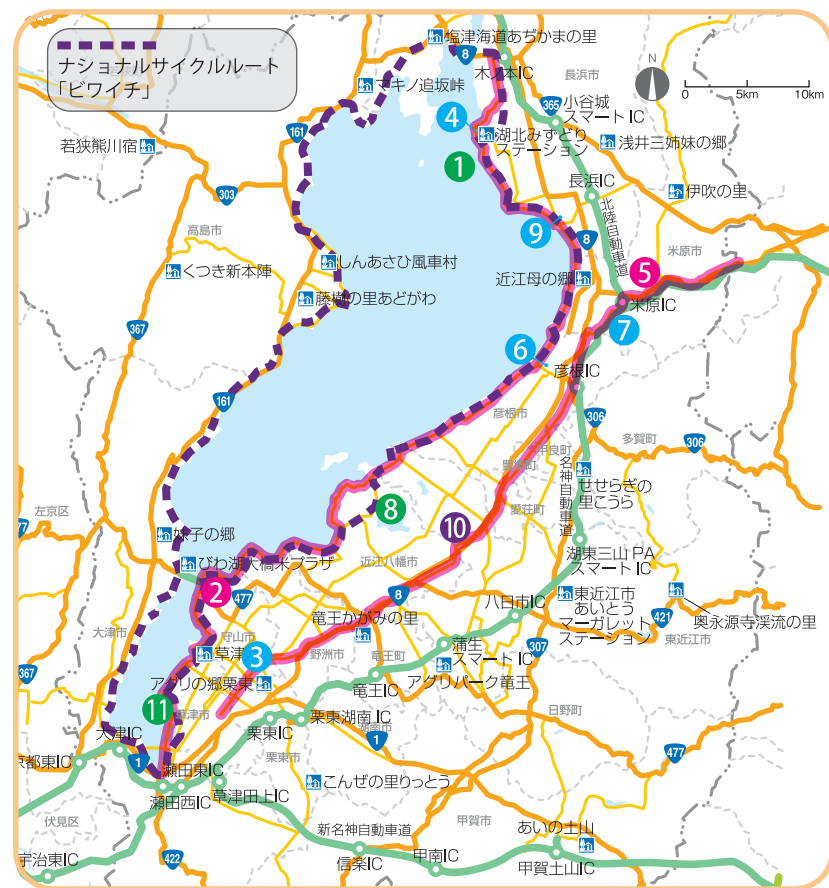
マップ番号 1



遊ぶ

琵琶湖

日本一大きな湖。伊吹、比良、鈴鹿の山々に囲まれ四季折々、美しい風景がひろがる。湖を見ながらのドライブやウォーキング、サイクリング、クルージングなど多様なアクティビティのほか、歴史文化遺産や伝統的なまちなみ、伝統行事なども楽しめる。



活動・取り組みの紹介

中山道や琵琶湖の魅力を発信するためのパンフレット、ウォークマップ、ガイドブックを作成。地域で活動する団体と協働でのイベントやPR活動に協力しています。

琵琶湖の自然と歴史文化を一体化させ、広域的に連携することで、地域の活性化と魅力ある地域づくりをめざしています。

● お問い合わせ先

琵琶湖さざなみ街道・中山道パートナーシップ事務局
歴史街道推進協議会
大阪市北区中之島2-2-2大阪中之島ビル7階
TEL:06-6223-7745
https://www.rekishikaido.gr.jp/biwakofukei/
メールアドレス: r-kaido@rekishikaido.gr.jp

マップ番号 2



ふれあう

遊ぶ

ナショナルサイクルルート「ビワイチ」

日本一のびわ湖の周りを一周する約200kmのルート。四季折々に変化するびわ湖の美しい風景はもちろん、古代から中世、近代、時代毎に歴史の舞台となった数々の文化遺産、そして豊かな自然がはぐくんだ美味しい食の数々が魅力。

マップ番号 3



観る

守山宿 うの家

江戸時代末期から明治初期に建てられた母屋、造り酒屋の趣を残す蔵などが改造され、展示室やギャラリー、飲食店など立ち寄りポイントになっている。

マップ番号 5



ふれあう

夏

醒井宿 (さめがいしゅく)

中山道61番目の宿場。雲仙山からの湧水・居醒の清水が流れる清流のまち・醒井。清流でしか育たない梅花藻は7月～8月にかけて白い花をつけます。

マップ番号 4



観る

水鳥ステーション

四季を通してさまざまな野鳥が訪れる水鳥公園。湖面に映える幻想的な夕陽は夕陽百選にも選定。

マップ番号 11



遊ぶ

湖岸道路

琵琶湖岸を走る道路沿いには、ほっと休まる休憩スポットが。琵琶湖と遠く対岸を望む風景に心あられます。お好みの写真スポットです。

マップ番号 6



観る

彦根城

琵琶湖八景「月明・彦根の古城」で知られる彦根藩35万石伊井家の居城で、日本でも5つある国宝に指定されているお城の一つ。天守をはじめ、重要文化財の各櫓、下屋敷の庭園である玄宮園、内堀・中堀などが当時の姿を留めている。

マップ番号 7

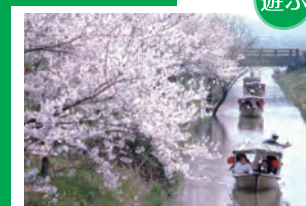


観る

番場宿 蓮華寺

聖徳太子により創建されたと伝えられる古刹。南北朝時代、北条仲時が鎌倉に落ち延びる際、京極道堂に阻まれ、432人が自刃。流れた鮮血で辺りは血の海となったと伝えられている。

マップ番号 8



遊ぶ

八幡堀・水郷めぐり

近江八幡の水郷は、琵琶湖八景の一つ「春色・安土八幡の水郷」で知られ、重要文化的景観としても選定。四季それぞれに趣があり、水鳥たちも多く集い、自然の営みや恵みを感じるこの出来る場所。水郷周辺のヨシは四季の変化が楽しめ、中でも、3月上旬頃に行われる「ヨシ焼き」は水郷の早春の風物詩。

観る



長浜城 (歴史資料館)

長浜城は、秀吉が最初に築いた居城。江戸時代前期に廃城になり、僅かな石垣と井戸だけが残されていたが、昭和58年に安土桃山時代の城郭を模して「昭和新城」を復興され、内部は歴史博物館として公開されている。

マップ番号 10



学ぶ

五個荘近江商人屋敷のまちなみ

五個荘金堂地区は近江商人ゆかりの地として知られ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定。町並みを歩くと舟板堀や白壁をめぐらした蔵屋敷があり、清らかな水が流れ錦鯉が優雅に泳ぐ掘割が縦横に走る。近江商人屋敷3邸と金堂まちなみ保存交流館が公開されており、近江商人の本宅の佇まいを知ることができる。平成27年には日本遺産「琵琶湖とその水辺景観・祈りと暮らしの水遺産」に認定。

食す



鮎寿司

琵琶湖の珍味。現存する最古の寿司で千年の歴史をもつといわれている。厳しい冬に琵琶湖でとれるニゴロブナを塩漬にしたのち、炊いたご飯を重ねて漬け自然発酵させたもの。ご飯のおともにも、また、日本酒のあてとしても楽しめる。

道の駅「びわ湖大橋米プラザ」
2階のバルコニーからの琵琶湖の眺めは抜群。直売所では、地元生産者が作った米、野菜、果物や湖魚の加工食品、近江牛、近江の地酒を販売。
滋賀県大津市今堅田三丁目1-1 (TEL:077-572-0504)

道の駅「草津」
鳥丸半島を眺めつつ、気軽に立ち寄れる施設です。草津の花「あおばな」を用いた商品が自慢。遊覧の塔では琵琶湖、比良、比叡の山並みが一望できます。
滋賀県草津市下町町1436番地 (TEL:077-568-1208)

道の駅「近江母の郷」
風光明媚な美しい湖岸沿いに位置し、地元農産物や特産品、加工食品の販売や宿泊施設、テニスコート、屋内グラウンド、緑地公園があります。
滋賀県米原市宇賀野1364-1 (TEL:0749-52-5177)

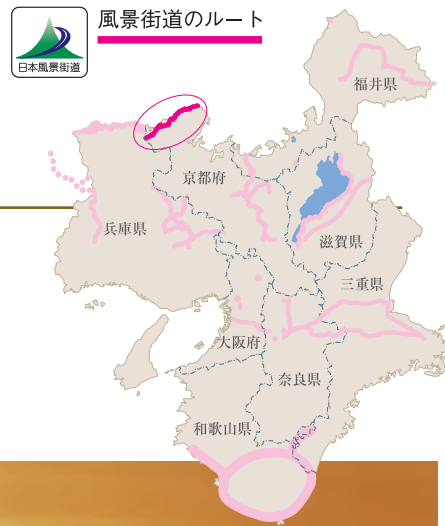
道の駅「アグリ」の郷栗東
農業者と消費者との交流が図れる加工・販売・体験等の機能を有した施設。新鮮な季節野菜や栗東産米などの特産品を販売しています。
滋賀県栗東市出庭961番地1 (TEL:0120-10-7621)

道の駅「湖北みずり」ステーション
四季を通じて様々な野鳥が訪れる水鳥公園内にあり、水鳥を中心とした環境に配慮した施設となっています。
滋賀県長浜市湖北町今西1731番地1 (TEL:0749-79-8060)

道の駅「竜王かがみの里」
地元の新鮮な野菜、米などの特産品や焼きたてパン、地元野菜と近江牛のお食事を提供しています。
滋賀県蒲生郡竜王町大字鏡1231番地2 (TEL:0748-58-8700)



風景街道のルート



丹後半島「古代ロマン街道」

大自然と歴史が織りなす見どころ満載ルート。

日本海にあるラグーン(潟湖)と砂浜、大陸や朝鮮半島との古代からの活発な交流、日本海側最大級の前方後円墳など、独自の文化圏を形成してきた「丹後王国」。その沿岸部を東西に巡る国道178号のルートには、奇岩・怪石が続く絶景の丹後エリア、日本海で最良・最大級の鳴き砂の浜「琴引浜」、久美浜湾が広がります。

マップ番号 1



観る

夕日ヶ浦

紺碧の海に白砂青松の浜が続く夕日ヶ浦。すべてを赤く美しく染め上げ、ゆっくりと夕日が水平線に沈んでいく風景は、その名にふさわしく圧巻で、一見の価値あり。日本の夕陽百選にも選ばれている。



活動・取り組みの紹介

雛祭・こいのぼり・七夕祭、歴史文化発掘・発信活動、町歩きやトレッキングのガイド、国道178号の沿道に花を育てる活動や三本松峠の美化活動、ネイチャーガイド塾、ジオトレッキングガイドなど、多彩な活動を4団体が展開しています。

● お問い合わせ先

京丹後市役所 建設部 管理課
京丹後市網野町網野353番地の1 TEL:0772-69-0510
メールアドレス: kanri@city.kyotango.lg.jp

マップ番号 2



観る

久美浜湾と小天橋

小天橋と称される砂嘴(さし)で湾口をふさがれた内海。実際は日本海とつながっており、長さ約6キロメートルの遠浅の白浜が続く小天橋の西端にわずか30メートルほどの水路がある。波が穏やかな久美浜湾ではカキの養殖が盛ん。小天橋は、京都の自然200選にも選ばれている。

マップ番号 3



観る

屏風岩

丹後半島の日本海の奇岩・怪岩が続く絶景を、海岸沿いに楽しめるドライブルート。京都の自然200選にも選ばれている。

マップ番号 4



観る 夏

琴引浜

全長1.8キロメートルに及ぶわが国最良・最大級の鳴き砂の浜。国の指定史跡・天然記念物。人工物のない白砂青松の大変美しい海岸で、歩くと砂が振動することにより「キュッ、キュッ」と心地よい音で鳴く。

マップ番号 5



観る

丹後松島

丹後町此代から東の方向、経ヶ岬の方を眺めると、その風景が日本三景の一つ、「松島」に似ていることから「丹後松島」と呼ばれている。京都の自然200選にも選ばれている。

マップ番号 6

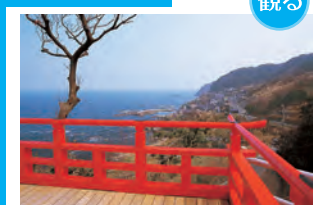


観る

立岩

周囲1キロメートル、高さ20メートルの日本でも数少ない自然岩であり、柱状節理の岩床と砂州からなり、黒い岩と白い砂州の対比が美しい名勝。京都の自然200選にも選ばれている。

マップ番号 7



観る

静神社

網野は静御前の出生地。静御前を祀った静神社から続く遊歩道を登ると、能舞台をイメージした展望台があり、海岸線のすばらしい眺めを一望できる。

マップ番号 8



観る

経ヶ岬灯台

昔から海の難所であった経ヶ岬に、明治31年に建てられた白亜の灯台。国内で5基しかない第1等レンズを使用している。令和4年12月に国の重要文化財に指定。

マップ番号 9



学ぶ

丹後古代の里資料館

弥生時代から古墳時代にかけて海外との交易で栄えた丹後「丹後王国」をキーワードに考古資料を中心に展示。赤坂今井墳墓の頭飾りや、網野銚子山古墳の丹後型円筒埴輪は必見。

マップ番号 10



学ぶ

豪商稲葉本家

久美浜の地で廻船業を営み沿岸交易によって巨富を得、付近諸藩の金融を独占するほどの豪商・稲葉家の元邸宅。母屋は国の登録有形文化財に指定。

マップ番号 11

食す 秋 冬



久美浜湾のカキ

久美浜湾で育ったカキの特徴は、なんといっても身の大きさ。内海の久美浜湾は、カキが成長するのに必要なプランクトンが多く、身の成育が抜群によい。11月中旬頃からプリプリのカキが旬を迎える。海のミルクといわれるとおり、カキにはビタミン、ミネラルなどの栄養タップリ。鍋物やフライなどでどうぞ。



食す 冬

京都のカニ

日本海に面する京都府北部は松葉ガニの宝庫。カニ漁が解禁される11月6日～3月20日頃まで当地の港は大いに賑わいをみせる。また、京都北部には厳しい選別により認められたタグ付きのブランドガニが存在。丹後半島にある間人漁港の「間人ガニ」は全国的にも有名。蟹の産地である京都へお越しいただき、美味しい蟹を是非お召し上がり下さい。

道の駅「くみはまSANKAIKAN」



京都府京丹後市久美浜町浦明1709
(TEL:0772-83-2000)



地産の農林水産物を食材としたランチバイキングが人気。特産品は、近くの牧場で取れた乳製品、市内で捕獲された冷凍猪・鹿肉なども。

道の駅「舟屋の里伊根」



京都府与謝郡伊根町宇島459
(TEL:0772-32-0680)



その日に水揚げされた新鮮な魚がランチに伊根のおばちゃん作った干物や、古くから伝わる「へしこ」などの特産品などおみやげも人気。

道の駅「丹後王国『食のみやこ』」



京都府京丹後市弥栄町鳥取123番
(TEL:0772-65-4193)



新鮮な農産物が揃う直売所や海鮮、野菜、お肉など、丹後の食材を使ったレストラン、天然ラドン温泉で癒しの時間を提供するホテルなど、丹後の本物の食材をお楽しみ頂けます!その他、アトラクションや動物とのふれあい体験も!

道の駅「てんきてんき丹後」



京都府京丹後市丹後町竹野313番地の1
(TEL:0772-75-2525)



歴史と文化財の宝庫・丹後の観光拠点。"間人(た いざ)カニ"といわれるズワイガニが特産。冬はカニメニューが豊富。



西の鯖街道

都の職と文化を支えた街道・・・西の鯖街道

標高800メートルの丹波高地を挟み、福井県高浜町からおおい町名田庄、南丹市美山町、京都市京北、京都御所を結ぶ約100キロメートルの街道。このルートは1900年代初頭に鉄道が敷設されるまで、福井県若狭地方と京都を結ぶ最短の文化・経済ルートで、若狭湾で水揚げした鯖などの海産物が人の背に担われ京に、京からは都の文化が運ばれました。

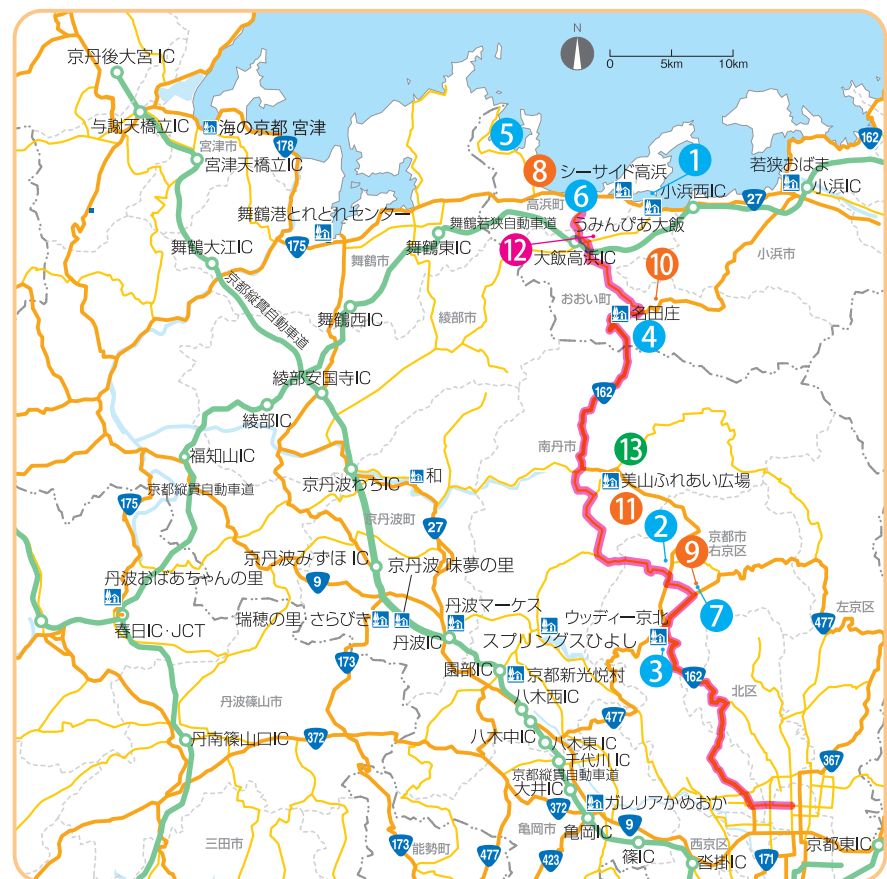
マップ番号 1



観る 夏

青葉山（若狭富士）を望む若狭湾

若狭湾のどこからでも望めるランドマークは、古歌にも詠われた。



活動・取り組みの紹介

若狭ふぐ、天然鮎、自然薯、鯖そばなど海山川里の美味しいものが揃う街道です。ドローン映像による街道の紹介、観光アプリ「ココシル西の鯖街道」の運用、西の鯖街道モニターツアー等を展開しています。

● お問い合わせ先
西の鯖街道協議会
福井県大飯郡高浜町宮崎 77-1-8（JR 若狭高浜駅構内）
若狭高浜観光協会
TEL：0770-72-0338 FAX：0770-72-0774



西の鯖街道
公式サイト

<http://nishisaba.com/>



西の鯖街道
観光情報サイト

<https://home.nishisaba.kokosil.net/ja/>

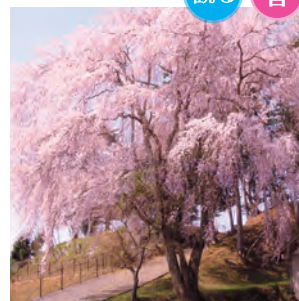


西の鯖街道のドローン映像はこちら

<https://www.youtube.com/channel/UCI6OnXQI0DZ0AESmREqkDeg>

マップ番号 2

観る 春

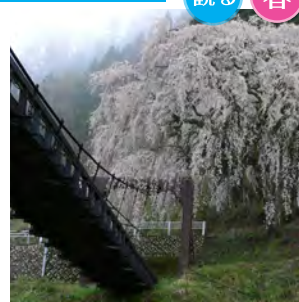


出逢い桜

桜の下に集う人の縁を結ぶと言われる「出逢い桜」。府下最大級の枝振りを誇る。

マップ番号 3

観る 春



魚が淵吊り橋の桜（京都市京北町）

京北桜百選のひとつ、袂にだけ桜が咲く木造の吊り橋は絶景の撮影スポット。

マップ番号 4

観る 夏



日本の滝100選「野鹿（のか）の滝」

落差30mの水量豊富で、勇壮かつ迫力満点の野鹿（のか）の滝。その昔、戦に敗れて落ち延びようとした安倍家の別当石王丸が、滝壺から光を放つ薬師如来像に逃げ道を教示されたという不思議な伝説が残されている。

マップ番号 5

観る 夏



日引の棚田（高浜町）

「日本の夕日百選」にも選ばれている棚田で、奥に広がる内浦漁港との四季折々の景観が楽しめる。

マップ番号 6

観る 夏



城山公園（高浜町）

室町時代に築城されたといわれる城山城跡にある城山公園。名勝「明鏡洞」は、八穴の奇勝の一つ。城山城跡から望む夕日は「日本の夕日百選」にも選ばれている。

マップ番号 7

観る



常照皇寺（京都市京北町）

光厳法皇が開山された臨済宗天庵寺派の禅寺。四季折々に美しく、特に天然記念物の九重桜をはじめとする桜が有名。納豆発祥にも深いゆかりがある。

マップ番号 8

食す 冬



若狭ふぐ

高浜町では3～5月に定置網で漁獲したらふぐを蓄養・養殖している。

マップ番号 9

食す 冬



わらづと納豆・納豆餅

京北は納豆発祥の地。お正月には雑煮ではなく納豆餅を食べる習慣がある。

マップ番号 10

食す 冬

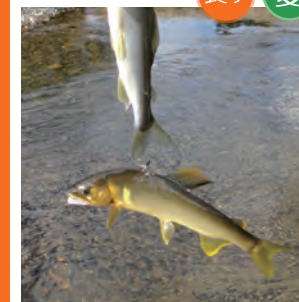


自然薯（じねんじょ）

糖度・粘り・色ともに福井県内最高と評価される。

マップ番号 11

食す 夏



天然あゆ

美山川と地元の人が呼ぶ由良川の源流は、清流として有名。

マップ番号 12

遊ぶ 学ぶ ふれあう



きのこの森（おおい町）

特産品のきのこをモチーフにしたテーマパーク。シンボルのきのこタワーは高さ30m。全長460mのビッグスライダーや人工芝のソリ用ゲレンデ、きのこのしり館や陶芸館、芝生広場など子供が満足の遊具が充実。また、チームラボプロデュースの「お絵かきタウン」や「小人が住まうテーブル」も体験できる。

マップ番号 13

遊ぶ



美山かやぶきの里・北村

当集落は中世には丹波国弓削郷に属し、林業を主産業とする山村集落であった。集落の中を通る街道は、いわゆる鯖街道の一つとされ、京都と若狭の中間地であり、多くの旅人が行き来していた。そういった背景から、この集落の建築や生活様式はいろいろな地方の影響を受けたといわれる。北村は近世には篠山藩に属し、近隣の村とともに「知井9か村」と称された。

ふれあう



古老の語り部

昔話や暮らしの話を伝統的民家でじっくり聞ける。

道の駅「うみんぴあ大飯」

新鮮な魚介類や地元野菜の販売、地元食材を使ったファストフード。周辺には県立の児童館やホテル、温湯施設、大型シアターが人気の関電PR館など。

福井県大飯郡おおい町成海1-1-2 (TEL:0770-77-4600)

道の駅「シーサイド高浜」

「若狭高浜堂々地のもん」お土産コーナーに、若狭湾青戸入江を眺望できるレストラン、光明石天然鉱石の人工温泉が人気の理由。

福井県大飯郡高浜町下車持46-10 (TEL:0770-72-6666)

道の駅「美山ふれあい広場」

特産品は地鶏・地玉子・美山牛乳・味噌・コンニャク・鮎甘露煮・米・ブルーベリーなど。春・夏・秋には道の駅内で祭りを開催。

京都府南丹市美山町安掛下23番地 (TEL:0771-75-0190)

道の駅「ウッディー京北」

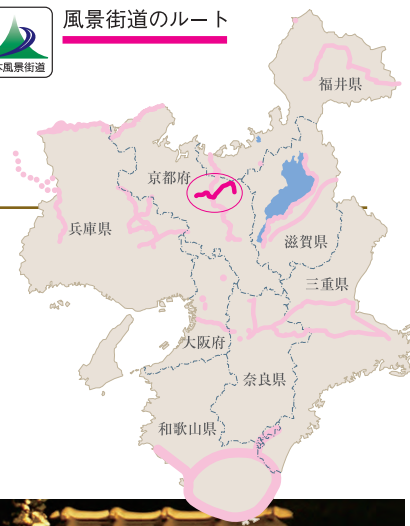
店内は樹齢約600年、周囲5.1メートルのやぐら杉が香りを放つ。地場産の新鮮野菜や納豆もちなどの地元オリジナル加工食品や木工品が人気。

京都府京都市右京区京北周山町上寺田1-1 (TEL:075-852-1700)

道の駅「名田庄（なたしょう）」

地場特産品販売コーナーや宿泊・スポーツ施設等周辺施設も充実。特産は、じねんじょそば、名田庄漬。また、当店オリジナルの大人気商品「自然薯ジュレート」もオススメ。

福井県大飯郡おおい町名田庄納田終109-4-1 (TEL:0770-67-2255)

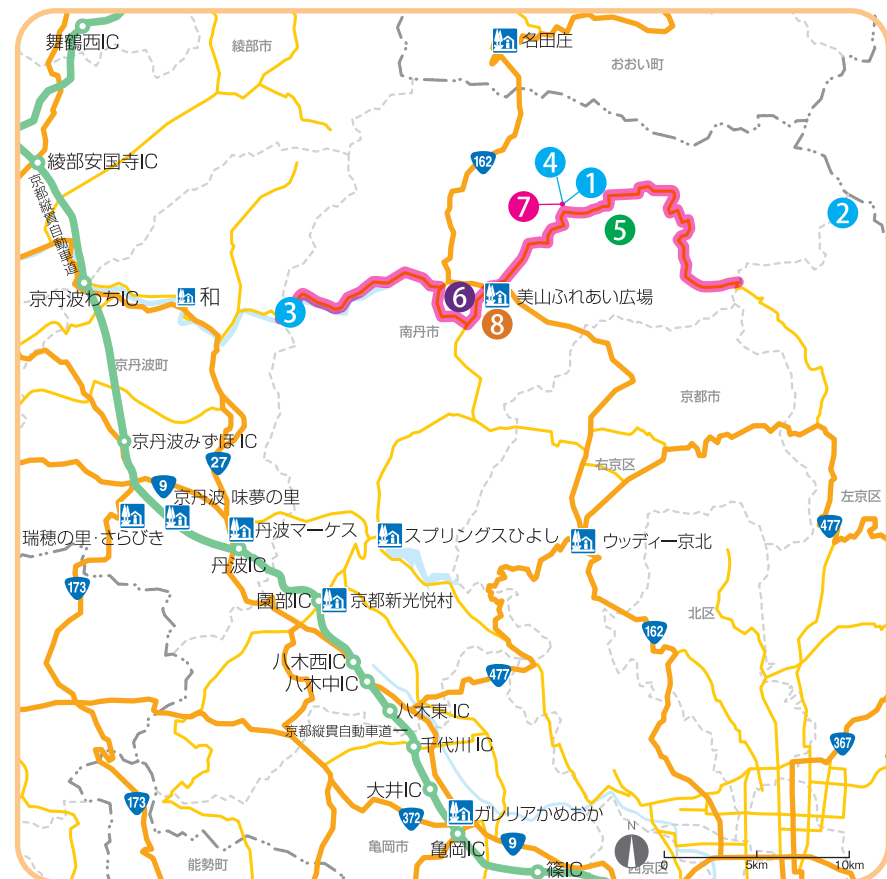


美山かやぶき由良里街道

日本の原風景・清流とふれあう癒しの街道。

南丹市美山町は、かやぶきの里の愛称で親しまれている北集落をはじめ、かやぶき屋根の民家が今なおたくさん残るまち。千本の桜と五百本の紅葉が植えられ、「紅の瑚」と呼ばれる大野ダムを起点とし由良川の源流・美山川の愛称で親しまれている清流に沿って、かやぶきの里、唐戸溪谷を経て、芦生原生林へと自然豊かな日本の原風景が楽しめる街道です。

マップ番号 1



観る 冬

かやぶきの里雪灯廊

毎年雪の多い時期に開催される雪灯篋。訪れた参加者のみなさんの手作り雪灯篋や花灯篋(電灯)を組み合わせ、京都の数少ない冬のイベントを幻想的に演出。期間中はかやぶき民家のライトアップや屋台の出店、週末には冬の花火なども行われる。

活動・取り組みの紹介

大野ダムのさくら祭り、美山サイクルロードレース、清流美山の鮎まつり、大野ダムのもみじ祭り、かやぶきの里の雪灯廊・・・1年を通して活発に活動。沿道のスイセンもその賜です。

● お問い合わせ先

一般社団法人 南丹市美山観光まちづくり協会
京都府南丹市美山町安掛 TEL：0771-75-9030
<https://kyotomiyama.jp/>

マップ番号 2



芦生原生林を歩く

約4,200haの広大な面積を有する芦生の森。冷温帯に属する天然林は西日本屈指の広さを誇り、芦生の森を含む美山町全域が平成28年に京都丹波高原国定公園に指定。植物や動物、昆虫などの生物相が豊富で、大都市に近い低山地としては非常にめずらしい森林となっており、芦生の森ネイチャーガイドトレッキングツアーも実施されている。

マップ番号 3



大野ダム

由良川に位置する高さ61.4メートルのダム。ダムやその周辺には多目的広場や散策路が整備されているが、その中でもダム湖は「虹の湖」の湖と称され、1,000本をこえる桜や500本をこえる紅葉が季節毎に色とりどりにダム湖周辺を彩り、春にはさくら祭り、秋にはもみじ祭りが開催されるなど自然を楽しめる。



道の駅「瑞穂の里・さらびき」

地元農家の新鮮野菜や手作りお菓子・ワイン等、丹波の名産品を数多く販売。丹波産の和菓を使用した栗蒸しようかんは手作りの一品で人気。

京都府船井郡京丹波町大朴休石10番地1(TEL:0771-88-9350)



道の駅「丹波マーケス」

レストラン、軽食、スーパーマーケット、本屋、薬局、肉屋、花屋、おみやげ屋…便利この上なしの道の駅。

京都府船井郡京丹波町須知色紙田3番地5(TEL:0771-82-3180)



道の駅「美山ふれあい広場」

特産品は地鶏・地玉子・美山牛乳・味噌・コンニャク・鮎甘露煮・米・ブルーベリーなど。

京都府南丹市美山町安掛下23番地(TEL:0771-75-0190)



マップ番号 4



かやぶきの里

ひな壇に美しく並んだかやぶき集落の風景は、まわりの山並みと共に平成5年国の重要伝統的建造物群保存地区に選定。日本の農山村の原風景にふれようと国内外から多くの観光客が訪れます。集落の約80%がかやぶき屋根の民家で残存率は日本一。集落内には、そば処、土産店、民宿、カフェギャラリー、民俗資料館、藍の美術館などがある。

マップ番号 5



川遊び

由良川の上流域にあたる美山川は、清らかな流れとともに多様な動植物の生息環境であるなど、水と緑の豊かな自然環境を育み、アユ釣り、カヌー、水泳など多くの人々が川とのふれあいを楽しむ場となっている。初夏には美山CUP(鮎釣り大会)、8月には清流美山のあゆ祭りが開催され、多くの人で賑わう。

マップ番号 6



美山かやぶき郷土資料館

築150年のかやぶき民家を活用した美術館・郷土資料館では、陶芸やガラスなど地域の作家の作品や、暮らしの道具などを公開・展示。

サイクルロードレース

全長10kmで高低差110mの周回コースのロードレースが毎年5月に開催される。コースはすべて公道。登録選手からビギナーまで、広く参加者を集める大会で四半世紀以上の歴史を持つ。

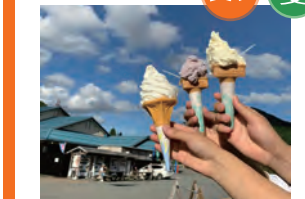
マップ番号 7



かやぶきの里お田植祭

毎年5月第2日曜に行われる五穀豊穣祈願と早乙女による田植神事。「かやぶきの里」で知られる美山町の北集落にて田植えの時期に行われる。知井八幡神社の宮司による五穀豊穣の神事ののち、菅傘にかすりの着物の早乙女たちが横一列になって苗を手植えする。

マップ番号 8



美山牛乳ジェラート

美山牛乳をたっぷり使ったソフトクリームやジェラート。ジェラートは、美山産の食材を中心に季節や日替わりで10種類程度お店に並んでいる。どんな味があるかは季節によって変わる。

マップ番号 8



美山牛乳

美山のおいしい空気ときれいな水、静かな環境の中で飼育されている牛の生乳から、製産された「美山牛乳」。手づくり感にあふれ、美山の自然のめぐみが凝縮された味として人気をあつめている。牛乳のおいしさとコーヒーの香りをシンプルに味わえるみるく珈琲も人気。

天然あゆ

清流由良川で成長した天然アユは全国利き鮎大会で準グランプリを何度も受賞。香の魚といわれる鮎のおいしさを堪能するには塩焼きが一番。



道の駅「京丹波 味夢の里」

京都縦貫自動車道と府道のどちらからもアクセス可能。地元特産品が並ぶ京丹波マルシェ、新鮮な地元食材を使用したビュッフェレストランが人気。

京都府船井郡京丹波町曾根深シノ65番地1(TEL:0771-89-2311)



道の駅「和(なごみ)」

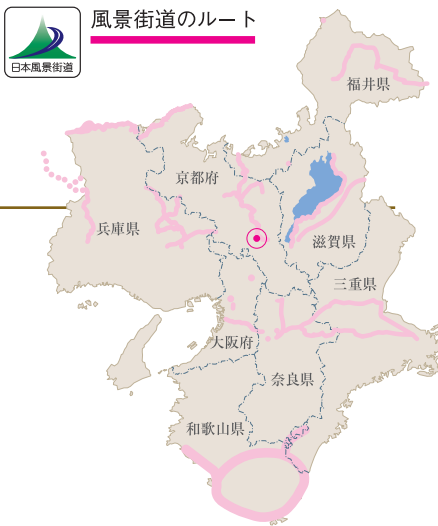
棚田の風景を眺められるレストランは、単品から手の込んだ会席料理までメニュー多彩。朝市は水曜と日曜に開かれ、黒豆とその加工品が人気。

京都府船井郡京丹波町坂原上モジリ11番地(TEL:0771-84-1008)





風景街道のルート



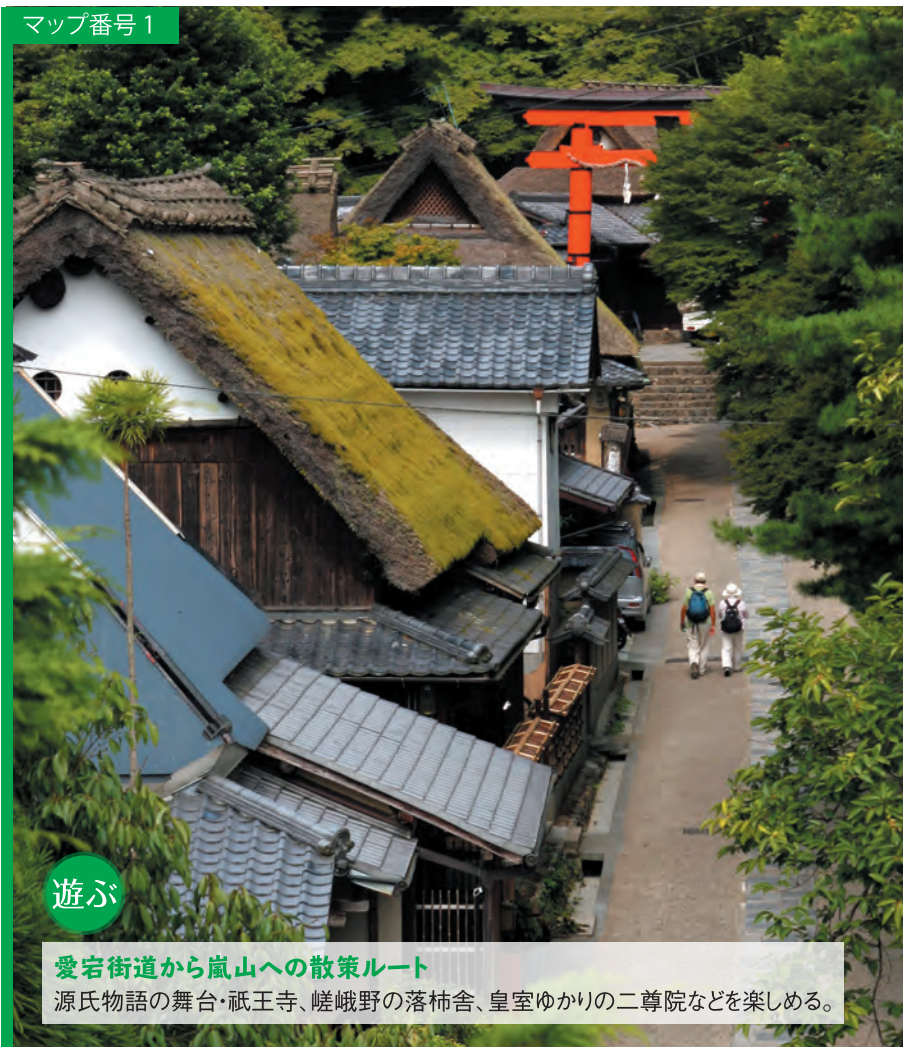
愛宕街道(京都鳥居本)

嵯峨野を背景にした門前町と民家のまちなみ

「火遇要慎(ひのようじん)」と書かれた火伏札で知られる愛宕神社へつづく、かつての参詣道です。17世紀から栄えた門前町と伝統的な民家のまちなみに、嵯峨野の野辺が背景となり、独特の佇まいを見せています。

千年の歴史が息づく愛宕街道は地域の景観を愛し守る心を次世代に受け継ぐ道です。

マップ番号 1



遊ぶ

愛宕街道から嵐山への散策ルート

源氏物語の舞台・祇王寺、嵯峨野の落柿舎、皇室ゆかりの二尊院などを楽しめる。

活動・取り組みの紹介

京都らしい景観、佇まい、美しいまちづくり推進のため電線類地中化を進めています。訪れる人々と地域の人々との交流の場・京都市嵯峨鳥居本町並み保存館では語り部が常駐し、館内や地域の案内をしています。地域資源の調査や新たな観光資源の開発を通して地域の活性化にむけての活動や、清掃やイベントの開催、案内板の設置などを実践しています。

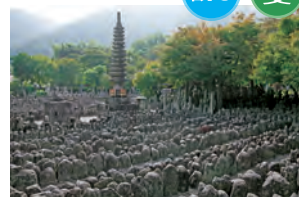
- お問い合わせ先

愛宕古道街道を良くする会協議会事務局
(10時～16時)月曜日休み
京都市右京区嵯峨鳥居本仙翁町
TEL:075-864-2406



マップ番号 2

観る 夏



化野念仏寺 (あだしのねんぶつじ)

約1200年前、弘法大師が、無縁仏を供養するためのお寺を建立したのが始まりとされている。毎年8月最終土曜日・日曜日に行われる千灯供養では、西院の河原(さいのかわら)にまつられている8000体の無縁仏にろうそくが灯される。

マップ番号 3

観る

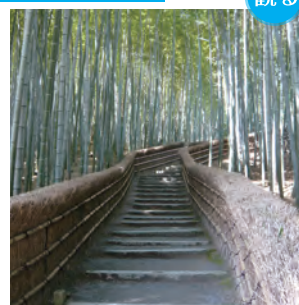


愛宕念仏寺 (おたぎねんぶつじ)

約1250年前、奈良時代の女帝・称徳(しょうとく)天皇により、東山で創建された愛宕寺(おたぎでら)が、大正時代、嵯峨の地に移築。境内に並ぶ、1,200 駄もの、羅漢さん一駄一駄、個性ある豊かな表情で、訪れる人を迎えてくれる。

マップ番号 4

観る



化野念仏寺の竹林

化野念仏寺の境内奥に位置する竹林。少しずつ竹林の中へ入っていくと、わずかな隙間から陽の光が差し込む幻想的な空間。清々しい光景の中散策ができる。

マップ番号 5

観る



祇王寺

竹林と楓に囲まれたつつましやかな草庵で、『平家物語』にも登場し、平清盛の寵愛を受けた白拍子の祇王が清盛の心変わりにより都を追われるように去り、母と妹とともに出家、入寺した悲恋の尼寺として知られている。

マップ番号 6

ふれあう 夏

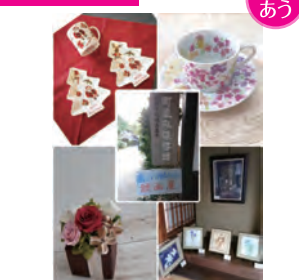


愛宕古道街道灯し (あたごふるみちかいどうとほし)

化野念仏寺千灯供養と同じ日の毎年8月最終土曜日・日曜日に、地域でつくる800基ほどの大小様々な行灯が一の鳥居から釈迦堂清凉寺まで並ぶ。キャンドルライトから高さ10m程の大きな行灯まで。優しい灯りが照らし出す静かな街並みで、夏の夕涼みを楽しめる。

マップ番号 7

ふれあう



ワークショップ

嵯峨鳥居本町並み保存館では、ポーセラーツやブリザーブドフラワーアレンジメントなど様々なワークショップを開催。地域の方や観光客の飛び入りなど、いつも賑やかでいろんな方々とふれあい、楽しいひと時を過ごせる。

マップ番号 8

学ぶ



京都市嵯峨鳥居本町並み保存館

奥嵯峨野伝統的な建物で建物や内装そのものが展示物。出格子、ぱったり床几、煙だし、かまど、昭和初期の愛宕街道の町並みを精密に復元した模型なども展示され、古き良き京都の風情を楽しむことができる。なかでも明治時代に作られたガラス窓が割れずに残る。今では考えられない気泡が入ったままのガラスは明治時代に造られた建物の証となっている。

マップ番号 1

遊ぶ



愛宕街道 (あたごかいどう)

古くは、『伊勢へ七度(ななたび)、熊野へ三度(さんど)、愛宕さんへは月参り』と言われたほど愛宕参りがさかんで、嵯峨鳥居本地区は、愛宕神社の門前町として賑わいを見せ宿場町としても栄えた。その町並みの中を通るのが、愛宕神社の参詣道・愛宕街道。街道には、今も風情ある瓦屋根や、茅葺の民家が軒を並べ、『国の重要伝統的建造物群保存地区』に選定されている。

マップ番号 9

食す



平野屋

創業400年の鮎料理の老舗。愛宕神社の表街道、一の鳥居のたもとで、鮎の間屋を営みながら、愛宕詣りの名物“しんこ”を供してきた。米粉で作る名物の団子は、毎日“おくどさん”で蒸しあげ昔と変わらず手作り。春は朝掘りの筍、夏は友釣りの天然鮎、秋は丹波の松茸、冬には近山で捕れた猪でばたん鍋と四季折々、地元京都の食材にこだわり料理している。

マップ番号 10

食す



つたや

鮎の宿「つたや」は近年内部を改修しているため、古い姿を留めているのは、茅葺の屋根と通りに面した店舗の一部のみとなっているが、揚げ戸式の雨戸や、店に掲げられた「購札」に歴史の重みを感じさせる。嵯峨野には世界的な建築家「イサム・ノグチ」が暮らしていたことがあり、その縁でこの家には彼が設計した座敷が残されている。季節折々の食材を使い、おもてなしの心でお客様をお迎えしてくれる。



道の駅「ガレリアかめおか」

生涯学習施設と物産市場、レストランが一つになった道の駅。亀岡牛や黒豆、丹波栗などの亀岡の名産品や、特製亀岡牛コロッケ、地鶏、黒豆も。

京都府亀岡市余部町宝久保1-1 (TEL:0771-29-2700)



道の駅「ウッディー京北」

店内は樹齢約600年、周囲5.1メートルのやぐら杉が香りを放つ。地場産の新鮮野菜や納豆もちなどの地元オリジナル加工食品や木工品が人気。

京都府京都市右京区京北周山町上寺田1-1 (TEL:075-852-1700)





新世紀くらわんかストリート

東海道56番目の宿場町、枚方宿。

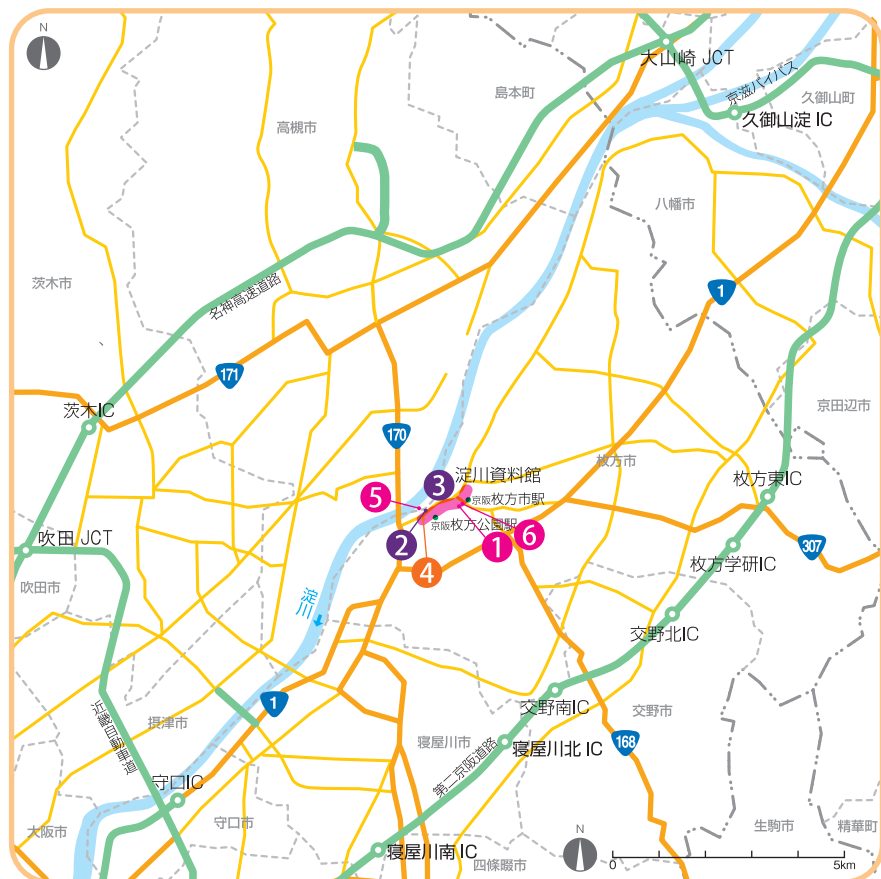
江戸時代、水上交通と陸上交通で栄えた枚方宿。淀川を行き交う大型の三十石船に「飯くらわんか」と声をかけて船上販売する多くの小舟(くらわんか船)でとてもにぎやかでした。この頃の茶碗(くらわんか茶碗)などが淀川浚渫工事で多く出土し、繁盛ぶりを伝えていきます。宿場町の歴史あるまちなみと、緑豊かな淀川河川敷の自然を楽しめます。



観る

枚方宿

水陸両方の交通で栄えたこの宿場町のまちなみは京街道沿いに約1.5キロ続く。



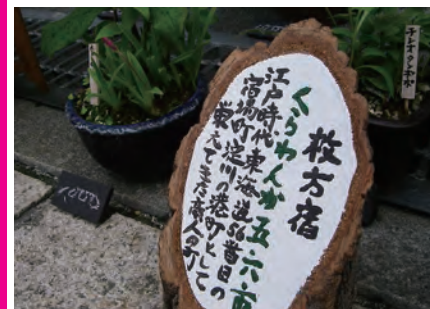
活動・取り組みの紹介

毎月第2日曜日に開催される「枚方宿くらわんか五六市」、秋に開催の「枚方宿街道菊花祭」「俳句大会」等活発に活動しています。

● お問い合わせ先

枚方宿地区まちづくり協議会
<https://www.hirakata-shuku.org/> お問い合わせ /

マップ番号 1



枚方宿くらわんか五六市

毎月第2日曜日に開催される手作り市。

ふれあう

マップ番号 4



くらわんか汁

江戸時代に船上販売していたごんぼ(ごぼう)汁を再現。

食す

マップ番号 2



市立枚方宿鍵屋資料館

かつて伏見一大坂を結ぶ三十石船の船待ちの宿だった。

学ぶ

マップ番号 3



淀川資料館

淀川の歴史と環境を深く知ることができる。

学ぶ

マップ番号 5

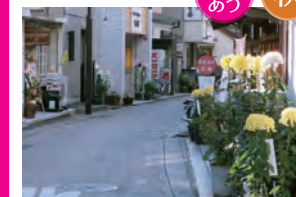


淀川河川公園 (枚方地区)

サッカー場や野球場、駐車場も2箇所完備。自然とふれあえる。

ふれあう

マップ番号 6



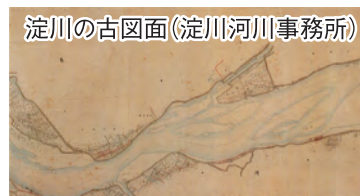
枚方宿街道菊花祭

毎年、秋に開催。街道沿いに「菊」が展示される。

ふれあう

秋

淀川資料館



淀川の古図面(淀川河川事務所)

明治初期に描かれた図面(枚方周辺)



企画展示室

歴史や環境、防災などの企画展を開催



淀川の歴史・環境を学ぶ無料の常設展示館

枚方市新町2-2-13 (TEL:072-846-7131)

■ 開館時間

10:00~16:00

■ 休館日

第3土曜日・第3日曜日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)



くらわんか茶碗と船(模型)
京都一大阪間を往来していた
三十石船(左)とくらわんか船(右下)

水防団の法被(はっぴ)
昭和30年頃まで使われていた
淀川右岸水害予防組合の法被



中之島・大川・御堂筋回廊

水都大阪のシンボルエリア中之島・御堂筋

中之島・御堂筋エリアには、いきいきとした都心の風景、時代ごとに刻まれた歴史・文化資産、交流の場など都市の魅力が詰まっています。中之島の川辺の遊歩道や、いちょう並木の御堂筋を散策するだけでなく、水上バスに乗って水辺から都心の魅力を楽しむこともできるルートです。

マップ番号 1



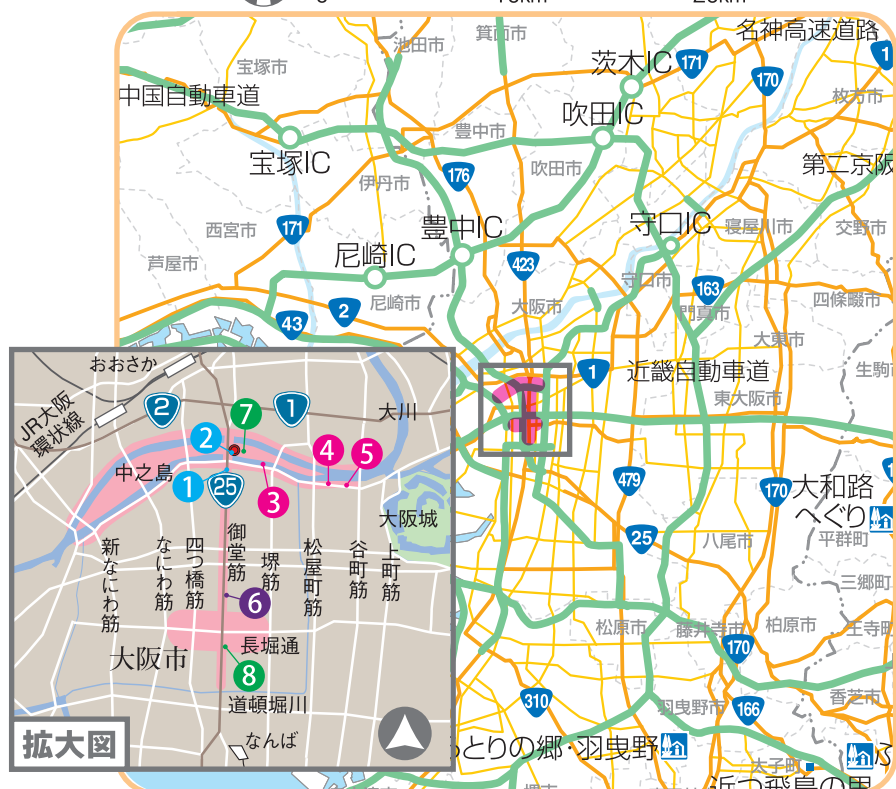
観る

御堂筋

キタとミナミのターミナルを南北につなぎ、ビジネス、商業、観光等、都心機能が集積する大阪のメインストリート。



0 10km 20km



拡大図

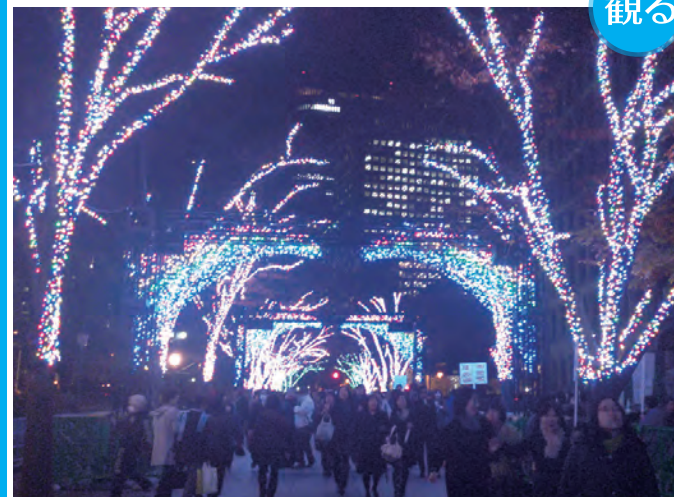
活動・取り組みの紹介

風景街道「中之島・大川・御堂筋回廊」では、市民、NPO、企業、行政が情報発信や共通のテーマを議論すること等で連携して魅力向上に取り組んでいます。

● お問い合わせ先

中之島・御堂筋SBJ連絡協議会
メールアドレス: info@midosuji.biz

マップ番号 2



観る

OSAKA光のルネサンス

中之島で毎年12月開催される光と音を駆使した一大イベント。

マップ番号 3



ふれあう

中之島

水都大阪を象徴する水と緑豊かな行政、経済、文化の中心エリア。

マップ番号 4



ふれあう

川の駅「はちけんや」

レストラン、カフェバー、展示コーナーなどがある交流拠点。

マップ番号 5

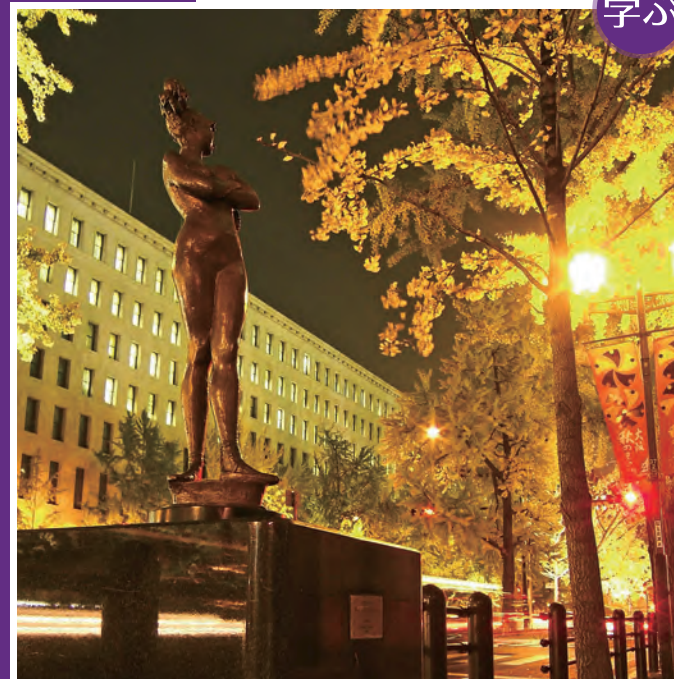


ふれあう

八軒家浜(はちけんやはま)

平安時代、渡辺の津と呼ばれ、京から大川を下り、ここから陸路、熊野古道へ向かった水陸交通の拠点。鉄道と水上交通が直結する水陸交通ターミナル。

マップ番号 6

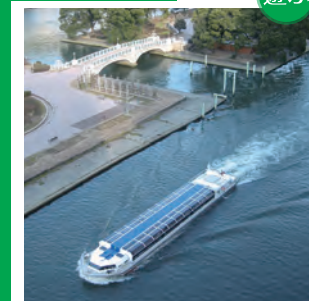


学ぶ

御堂筋彫刻ストリート

人間讃歌をテーマとした著名なブロンズ彫刻が並ぶ。

マップ番号 7

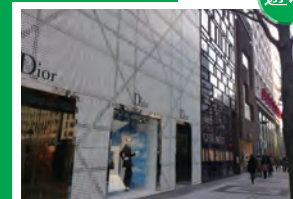


遊ぶ

水上バス

四季折々の風情ある大川を水面から楽しめる。

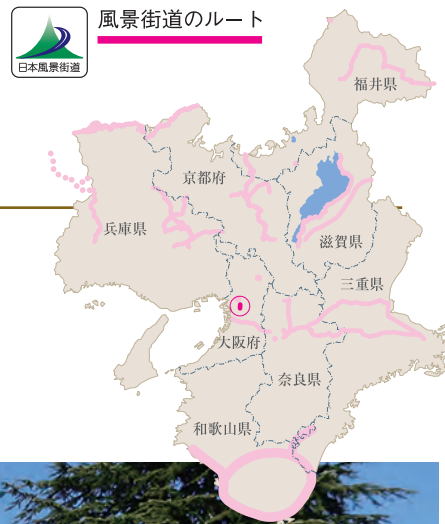
マップ番号 8



遊ぶ

御堂筋ブランドストリート

新橋交差点沿道に立ち並ぶ海外一流ブランドショップ。



にほんふうけいかいどう なにわのみや おおさか くまのかいどう

日本風景街道～難波宮と大阪・熊野街道

古代からの息吹が都会の真ん中に

大阪の黎明期より今日まで、その歴史を担ってきた上町台地を対象としたコースです。見どころは、上町台地の南北を挟む淀川大川と大和川の間約14キロメートルに点在する、史跡・寺社・観光スポット。都会の真ん中で大阪独自の深い歴史と驚きに出会えます。

マップ番号 1



遊ぶ

難波宮史跡公園

飛鳥、奈良時代の都・難波宮の遺跡が残る史跡公園。



活動・取り組みの紹介

なにわの宮リレーウォークに参画しているほか、歴史を学ぶ講演会や輪読会を開催しています。また上町台地の地形や歴史・史跡等の検証、大阪市内・大阪府下中世の熊野街道の探索など、まち歩き企画・実施もしています。

● お問い合わせ先

難波宮と大阪・熊野街道連絡協議会
大阪市住吉区長居西2-10-41 TEL：06-6694-5320
メールアドレス：aqifico14@live.jp

マップ番号 2



観る

八軒家浜（はちけんやはま）

江戸時代に京と大坂を結ぶ三十石舟の発着場として栄えた船着場。

マップ番号 4



観る

熊野権現礼拝石（くまのこんげんらいはいせき）

彼方に鎮まる熊野権現に向かって手を合わせ、道中の安全を祈願したといわれます。（四天王寺内）

マップ番号 5



観る

阿倍王子神社（第二王子社）

祭祀始めは平安時代で、大阪市内唯一の、旧地に現存する王子社。

マップ番号 6



観る

八咫鳥（やたがらす）

八咫鳥は、日本神話において、神武天皇を大和の橿原まで案内したとされており、導きの神として信仰されている。

マップ番号 7



観る

新宮社（しんぐうしゃ）

12世紀から13世紀に熊野詣でが日本で流行った時に、熊野新宮への道の途中に「熊野王子」という熊野新宮の支社ができた。（住吉大社内）

マップ番号 8



観る

住吉大社

日本書紀や古事記にも祀の伝承説話が述べられている古社。



悠久の竹内街道

敷設1400年、日本最古の官道

『日本書紀』に推古21年(613)「難波より京に至る大道を置く」と記されている竹内街道。日本最初の官道といわれ、シルクロードの最終地点といわれる飛鳥に、大陸の文化や海外の使節を運んだ道でもありました。聖徳太子信仰の道、経済の道、江戸時代以降は伊勢参り、大峰参り、西国巡礼の道。古道の面影が残っています。

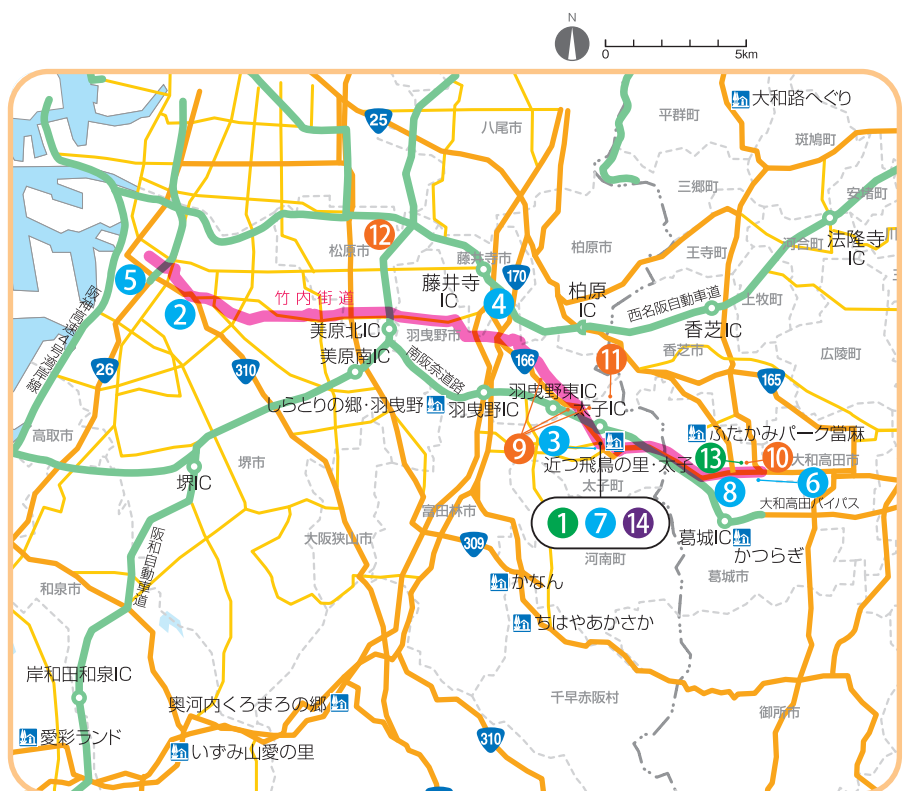
マップ番号 1



遊ぶ 秋

竹内街道灯路祭り

「竹内街道」が灯ろうのほのかな明かりで照らされ、幻想的な雰囲気を楽しめる。太子町ゆかりの古人に扮した町民が街道を練り歩く時代行列や古民家でのコンサート、軒下ギャラリーなど、ほかにも楽しい催しが盛だくさんの地域住民手づくりのあたたかいイベント。(毎年10月開催)



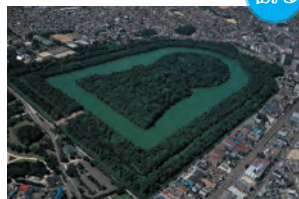
活動・取り組みの紹介

竹内街道と地域が持つ魅力を掘り起こし、歴史や役割をPRするため、竹内街道灯路祭りや、街道の名所・史跡を楽しく知ってもらうイベント等を開催。道案内の充実、安全な歩行空間の確保など、みちづくりとまちづくりに取り組んでいます。

● お問い合わせ先

大阪府 都市整備部 道路室 道路整備課
大阪市中央区大手前2丁目 府庁別館4階
TEL: 06-6944-9275
<http://www.pref.osaka.jp/doroseibi/kakusyusesaku/saikonokandou.html>

マップ番号 2



仁徳天皇陵古墳

令和元年7月に世界遺産となった「百舌鳥・古市古墳群」の構成資産。墳丘長は486mで、日本最大の前方後円墳であり、世界三大墳墓の一つにも数えられる。

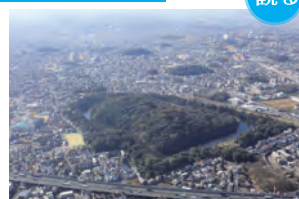
マップ番号 3



叡福寺

聖徳太子らの墓所を守るため推古天皇が建てたとされるお寺。

マップ番号 4



応神天皇陵古墳

大阪府羽曳野市・藤井寺市に広がる古市古墳群の中で、最大の古墳。西側にある外濠外堤(国史跡)では、満開の桜や、コスモス、菜の花などの四季の花々を楽しめる。

マップ番号 5



さかい利晶の杜

堺が生んだ偉大な先人、千利休と与謝野晶子の生涯や人物像を通じて堺の魅力を体験するミュージアム。椅子席でお抹茶とお菓子を味わえる立礼呈茶や、千利休屋敷跡に面した茶室でのお点前体験(要予約)も楽しめる。

マップ番号 6



長尾神社

竹内街道の始発点・終着点となる神社で、横大路など様々な街道が交わり交通の要であったことから、古くから旅の安全を祈願する旅人に信仰されている。

マップ番号 7



竹内街道のまちなみ

全長約30kmにわたる、難波と大和飛鳥を結ぶ日本最古の官道。飛鳥時代には大陸と日本を繋ぐ「シルクロードの終点」として、また江戸時代には「庶民の道」として栄えた。平成29年には日本遺産に認定されました。

マップ番号 8



芭蕉の綿弓塚

松尾芭蕉が滞在した集落であり、現在は俳句愛好家の憩いの場。芭蕉はさまざまな句を残し、中でも「綿弓や 琵琶になぐさむ 竹の奥」という俳句は有名。

マップ番号 9



羽曳野市にある3ワイナリー

万葉の歴史と風土が育てたこだわりの地のワイン。

マップ番号 10



中将餅

中将姫の名前にあやかった名物「中将餅」。よもぎ餅の上にあんこが乗っている珍しい形で、牡丹の花びらをかたどっている。市内の近鉄當麻寺駅前 中将堂本舗で購入できる。中将姫伝説ゆかりのお寺めぐりのお供に。

マップ番号 11



上の太子観光みかん園

関西最大級の広さを誇る敷地内に約1万本のみかんの木が植えられている。太陽の光をいっぱい浴び、甘みがギュッと詰まったみかんが食べ放題。(開園期間10月1日～11月30日)

マップ番号 12



河内鴨

知る人ぞ知る名店がこぞって取り扱う滋味豊かな合鴨肉。G20大阪サミットにも採用。松原市内等の飲食店でご賞味頂けるほか、(有)ツムラ本店でご購入頂けます。

マップ番号 13



太子ワイン

緑豊かな風土に育まれた良質の太子産ぶどうを100%使用したワイン。少し甘めで、食前酒や食後のデザートワインにおすすめ。

マップ番号 14



難波葱

なにわの伝統野菜に認定された日本最古の葱で、日本中の葱の祖先とされている。濃厚な甘みが特徴の難波葱は、大阪市、松原市ほか府内の複数の農家で生産されている。スーパーで購入できるほか、飲食店でご賞味頂ける。

マップ番号 15



葛城市相撲館「けはや座」

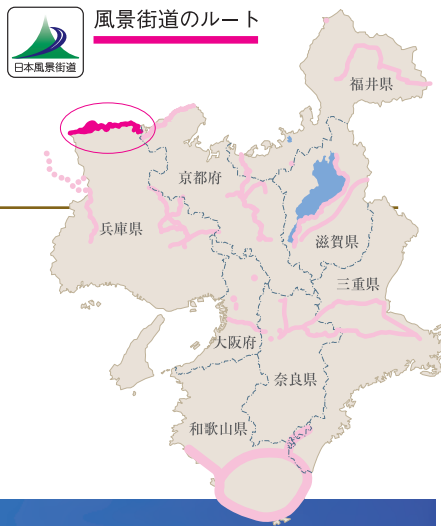
相撲の開祖「當麻蹶速(たいまのけはや)」にちなんで建てられた全国でも珍しい相撲の資料館。本場所と同サイズの土俵があり、誰でも自由に上がって相撲体験ができる。所有資料も約12,000点と充実。

マップ番号 16



太子町立竹内街道歴史資料館

日本最古の官道の始まりから現代までの変遷を知ることができる。



但馬漁火ライン

たじまいさりび

日本海拡大時期のジオツーリズム

国道178号と県道香美久美浜線などを中心とする山陰海岸国立公園沿いは、すばらしい海の風景が続くエリアです。国指定天然記念物の鎧の袖、洞門や洞窟、奇岩など貴重な地質資源をはじめ、日本の夕陽百選である「今子浦」、日本の渚・百選に選ばれている「竹野浜」など…。

ドライブやツーリングに高い人気があります。

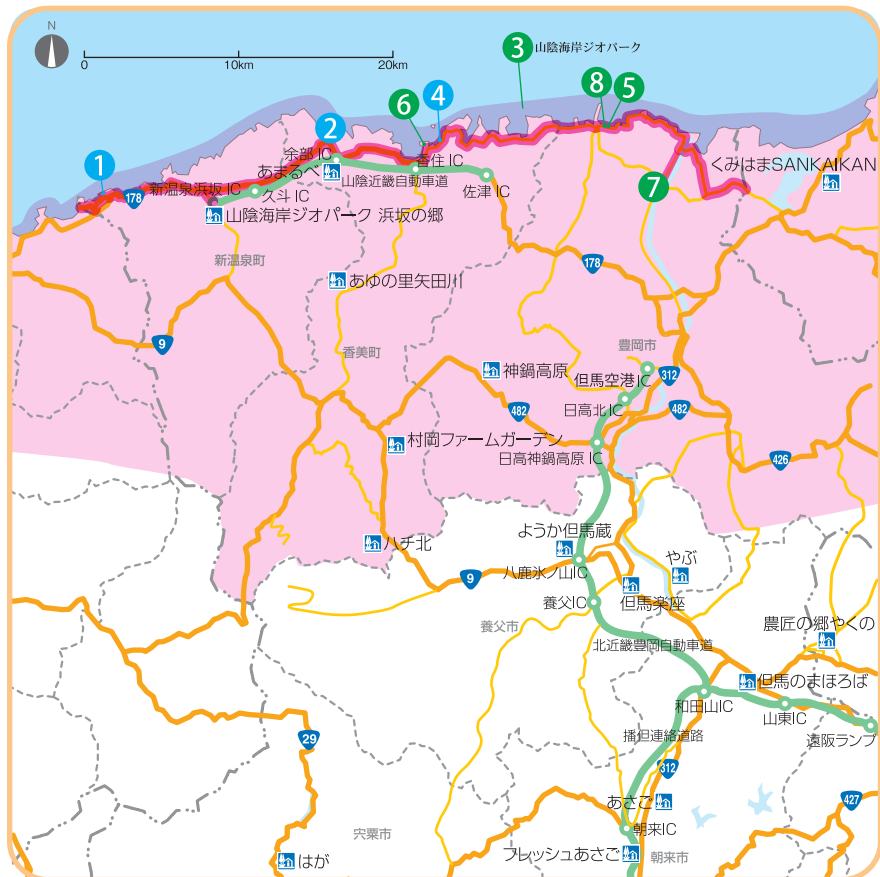
マップ番号 1



観る 夏 秋

漁火

イカ釣り漁船が魚やイカを集めるために灯す明かりのことで、6月から10月にかけて見ることができる。夜の日本海水平線で漁火が美しく輝く様子は、夏の風物詩となっている。



活動・取り組みの紹介

豊かな地域特性と個性ある観光資源を生かし、単に通過するだけでなく、道ゆきを楽しむ道づくり、観光振興に資する道づくりを進めています。

● お問い合わせ先

兵庫県豊岡土木事務所企画調整担当 TEL :0796-26-3734

マップ番号 2



観る

余部鉄橋「空の駅」

明治45年1月に完成した東洋随一の鋼トレスル橋の旧余部鉄橋。平成22年に現在の余部橋梁が完成したが、旧余部鉄橋の一部を展望施設「空の駅」として活用、当時の土木技術を後世に伝えている。余部鉄橋に併設された空の駅からは日本海が眺められる。空の駅へと昇るクリスタルタワーは、夜にはライトアップされ新たな観光スポットとなっている。

食す 冬



カニ

ズワイガニは11月から3月に水揚げされ、兵庫県是水揚げ量が日本一。兵庫県北部地域(但馬地域)では、“松葉ガニ”とも呼ばれ、長く太い脚にぎっしりと詰まった身は極上の甘みがあり、冬の味覚の王様と呼ばれている。他にも、ベニズワイガニ(香住ガニ)が9月から6月に水揚げされており、関西地方で唯一の産地となっている。

マップ番号 3



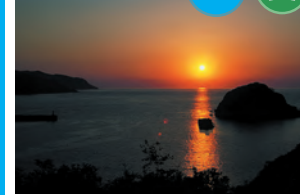
遊ぶ

山陰海岸ジオパーク

日本列島がアジア大陸の一部であった頃から現在までの多様な地形や地質が存在しており、約2,500万年前にさかのぼる日本海形成に関わる火成岩類や地層、日本海海面変動や地殻変動によって形成されたリアス海岸や砂丘をはじめとする多彩な海岸地形など、貴重な地形・地質遺産を数多く観察できる。

マップ番号 4

観る 夏



今子浦

日本の夕日百選に選ばれ、美しい夕日を眺められる今子浦。近くには奇岩「かえる岩」があり、キャンプも楽しめる。

マップ番号 5

遊ぶ 学ぶ

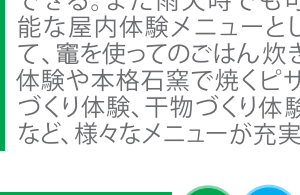


竹野こども体験村

竹野浜に隣接した場所に立地しており、屋外体験メニューとして、イカダづくり体験や地引き網体験などができる。また雨天時でも可能な屋内体験メニューとして、竈を使つてのごはん炊き体験や本格石窯で焼くピザづくり体験、干物づくり体験など、様々なメニューが充実。

マップ番号 6

遊ぶ 観る 秋



山陰海岸ジオパークウォーキング

山陰海岸ジオパークトレイルコースの一部を利用したウォーキングイベント。香住海岸の中心部にある「しおかげ香苑」を目指しおよそ7kmの道のりを歩きながら日本海の雄大な景色を堪能でき、ウォーキング後の休憩スペースでは、ジオパークに関する室内展示を鑑賞できる。

マップ番号 7

遊ぶ



城崎温泉

平安時代から1300年以上の歴史を持つと言われ、個性豊かな7つの外湯がある。ゆかた姿で下駄の音をからんころんと響かせながら、お土産店や外湯巡りをするのが名物。日が暮れたあとのムードも満点。旅館やお店にオレンジ色の暖かい明かりが灯ると、街は昼とは違ったロマンチックで味わいのある雰囲気になる。お気に入りのゆかたに袖を通して、あなた流の外湯めぐりを満喫してください。

マップ番号 8

遊ぶ 春 夏



竹野浜

約1kmも続くキメの細かい白砂のビーチは、日本の渚百選と快水浴場百選に選定されており、海水浴シーズンには賑わいをみせるとても美しい海。山陰海岸ジオパークのダイナミックな海岸を楽しむジオカヌーや美しい海中を10歳から満喫出来るジオダイビング、美しい海岸線を満喫できる遊覧船や、貸し切り漁船で迫力満点の海岸線を間近で観光できる「海キャブ」など様々な海遊びが体験できる。

道の駅「あまるべ」



兵庫県美方郡香美町香住区余部1723番地の4(TEL:0796-20-3617)

道の駅から頭上約40mの新余部橋梁を列車が渡る旧鉄橋3橋脚は「空の駅」展望施設として平成25年春オープン。余部鉄橋記念グッズも販売。



道の駅「あゆの里 矢田川」



兵庫県美方郡香美町村岡区長瀬933-1(TEL:0796-95-1369)

清流「矢田川」に囲まれた田舎の古民家風な建物が印象的な道の駅。鮎をはじめとした川魚の料理やお土産が人気。



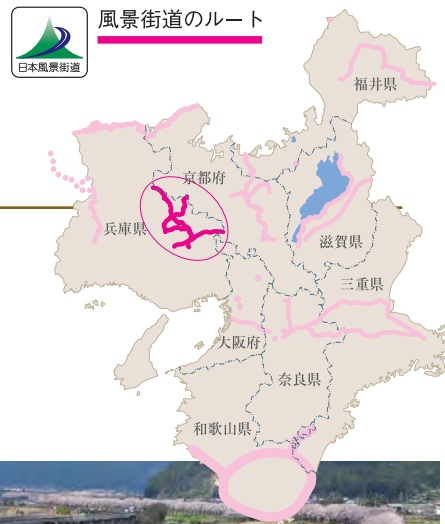
道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」



兵庫県美方郡新温泉町板谷57(TEL:0796-80-9010)

直売所とレストランに町内産の旨いものが盛り沢山。通年で提供する但馬牛のほか、季節により松葉ガニ、ホタルイカ、二十世紀梨など地域の逸品が登場予定。春米そば「てっぺん」では本格手打ち三たての十割蕎麦をどうぞ。



さんかいどう
たんば三街道

心やすらぐ故郷(ふるさと)のみち

穏やかな山並みと清らかな川の流れが織りなす盆地に、豊かな田園風景が残る丹波。丹波篠山市から丹波市へ南北に貫く丹波の森街道。そこへ東西にデカンショ街道と水分れ街道が交わっています。このルートには、丹波焼の産地である立杭、歴史的なまちなみの残る篠山や福住、柏原、恐竜化石発見地など、地域の歴史・文化が凝縮されています。

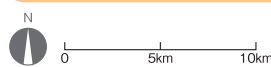
マップ番号 1



観る 春

ふるさと桜づつみ回廊

瀬戸内海から日本海を結ぶ延長約170km(武庫川～篠山川～加古川上流～円山川)の河川沿いを約5万本の桜でつないでおり、魅力ある連続風景を楽しむことができる。



マップ番号 14

食す 秋 冬



丹波栗

丹波地域で栽培される栗は、甘くて大粒。9月中旬から10月下旬にかけて、丹波地域の店頭には丹波栗が並び、栗料理が提供される。栗拾い体験の出来るところもあり賑わいをみせる。毎年の恒例イベント『丹波栗食べ歩きフェア』では、丹波地域の秋の味覚を味わうことができる。

活動・取り組みの紹介

たんば(丹波篠山市、丹波市)全体を「丹波の森」と位置づけ、人と自然と文化・産業が調和した魅力ある地域づくり(丹波の森構想)を進めるために、住民・事業者・行政が一体となって、たんばの美しさを守り活かす道づくりに取り組んでいます。

● お問い合わせ先

丹波篠山観光協会
丹波篠山市北新町97 TEL:079-506-1535
<https://aeteyokatta.tanba-sasayama.com/>

丹波市観光協会
丹波市柏原町柏原1番地 TEL:0795-72-2340
<https://www.tambacity-kankou.jp/>

マップ番号 13



食す 秋

まつたけ

秋の味覚の王様 最高級食材の兵庫県丹波産松茸。毎年10月頃から丹波篠山市、丹波市内の一部の料理店で松茸料理が登場し、地元でとれた鮮度のよい松茸だけに香りが違う。

マップ番号 11

食す 秋



丹波篠山の黒豆

丹波篠山でとれる黒豆は、大豆の中でも一番の大粒種で、タンパク質、ビタミンも豊富で、風味豊かな「丹波黒」と呼ばれ、全国に名を知られている。

マップ番号 2

学ぶ

丹波電化工房
「ちーたんの館」

恐竜の原寸大骨格図や化石の展示、クリーニングの様子を見学できる。

マップ番号 12

食す 秋 冬



ぼたん鍋

煮込むほど柔らかくなる篠山の猪肉。秋から冬にかけて猪の狩猟は解禁される。ぼたん鍋のお店は市内40か所以上。

マップ番号 6

学ぶ

丹波伝統工芸公園
立杭陶の郷

日本六古窯(にほんろっこう)の一つ、丹波焼を学んで体験。

マップ番号 3

観る



篠山城大書院(おおしゅいん)

篠山城大書院は、徳川家康の命により西国諸大名が動員されて築かれた天守のなかった篠山城の中核をなす建物。一大名の書院として破格の規模と古式の建築様式を備え、内部に展示した城に関する諸史料とともに、大書院がまとう江戸の佇まいを感じられる。

マップ番号 8

観る



御徒士町武家屋敷群

丹波篠山市の篠山城跡の西堀沿いの道には、御徒士町武家屋敷群がある。江戸時代を通じて徒士という、戦の際に馬に乘らず、徒歩で戦った武士が住んだ場所。国の重要伝統的建造物保存地区に指定。

マップ番号 10

観る



福住のまちなみ

福住は篠山城下から京都に向かう宿場町。国の重要伝統的建造物保存地区に選定。丹波地方独特の商家など宿場町の面影が色濃く残り、素朴な雰囲気がお散歩にぴったり。

マップ番号 4

遊ぶ



丹波並木道中央公園

丘陵に細長い公園はウォーキングや木工などが楽しめる。

マップ番号 5

遊ぶ



こんだ薬師温泉 めくもりの湯

2つの大浴場は特産の丹波焼陶板風呂と丹波石の岩風呂。

マップ番号 9

観る 秋



織田まつり

丹波市の柏原地区は、織田信長の子孫が治めた織田家柏原藩の城下町。毎年10月中旬には「柏原藩織田まつり」として総勢100名あまりの武者行列が圧巻で、最大の見どころ。奴が毛槍や狭み箱などを振り、袴武士、子供鎧武者、大人鎧武者、足軽、雑兵などに扮した地元住民らが陣太鼓とぼら貝に歩調を合わせて柏原の街なかを勇壮に練り歩く。

道の駅「あおがき」



兵庫県丹波市青垣町西芦田541-1 (TEL:0795-87-2300)

手打ちそばと地元野菜のてんぷらや旬の食材を使った「おいでな定食」が人気。地元特産品は手作りこんにやく「まるちゃん」やあざみ栗漬など。



道の駅「丹波おばあちゃんの里」



兵庫県丹波市春日町七日市710 (TEL:0795-70-3001)

丹波の豊かな自然の中で育まれた上質なお米、卵、野菜など風味豊かな素材をつかい素材なメニューを丹波の味に。「丹(まごころ)膳」「とんかつ定食」「丹波赤鶏からあげ定食」人気です。





新因幡ライン～ふるさとに出会う幸福 (29) ロード～

美味しく楽しい街道

兵庫県宍粟市(山崎IC)から鳥取市までの国道29号を中心とした約90kmの街道です。四季折々の自然や農山村の景観、歴史的・文化的景観が楽しめるほか、ジビエ、フルーツやバイクツーリング、森林セラピーのアウトドア等の魅力あふれるこのルートでは、県境を超えて一体となって地域の活性化を進めています。

マップ番号 1



観る

赤西溪谷 (あかさいけいこく)

美しい空気と、ところを満す景観がいっぱいの赤西溪谷はハイキングに最適。周辺にはケヤキ・カエデの木が多く、秋には溪谷を赤く彩る。



マップ番号 2

観る



仁風閣

1907年、旧鳥取藩主池田家別邸として建てられたフレンチルネサンス様式の洋館で、国指定重要文化財。

活動・取り組みの紹介

昔ながらの農山村の景観、緑・水の豊かな自然景観、歴史的価値のある文化的景観、また、これらをベースとする食文化、アウトドア、癒やしなど魅力ある地域資源を保全・有効活用し、地域に「にぎわい」を創出する活動を実践しています。

● お問い合わせ先

R29新因幡ライン協議会
(NPO法人奥播磨夢倶楽部内)
〒671-2575 兵庫県宍粟市山崎町山田184-1
TEL:0790-71-0083

マップ番号 3

観る



原不動滝

ブナやモミなどの原生林に囲まれた清流が3段状になって、落差88mの岩肌を滑り落ちる姿はとても美しく荘厳で、遊歩道が整備されているので、滝を眺望できる場所まで安全に行ける。「日本の滝100選」にも選ばれた名瀑で、近くには、温泉、キャンプ場・コテージ、観光りんご園、宿泊施設などもあり、1年を通じて多くの観光客で賑わう。

マップ番号 4

観る 秋



伊和神社

播磨国の一の宮・総氏神様と崇められ、農・工・商などの産業や交通安全などの神様として人々の信仰を集める。毎年10月15・16日に秋季大祭が行われ、大迫力の屋台の練り合は必見。勇壮な掛け声や太鼓の音とともに屋台がぶつかりあい、音が杉木立にこだまする。

マップ番号 5

観る

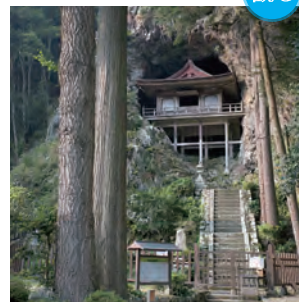


揖保川

アユの友釣り発祥の地とされる清流。

マップ番号 6

観る



不動院岩屋堂

修験道寺院の建築として知られ、天然の岩窟内にある舞台造りの建物。「日本三大不動明王」のひとつ。

マップ番号 7

遊ぶ



音水湖 (おんずいこ)

周囲を緑に囲まれた人工湖(引原ダム)。湖畔は春には桜、秋には紅葉で彩られ、お花見ピクニックやモミジ狩りハイキングなどを楽しめ、春から秋にかけて、カヌーやSUP体験ができる。毎年7月に行われる「音水湖カヌー祭り」はカヌー体験・湖面探索・ダムえん提内部見学などが楽しめ、カヌーにとどまらない夏を楽しめる。

マップ番号 9

ふれあう 遊ぶ



フットパス

ありのままの風景のなかを歩くフットパス。日本の原風景を思わせる豊かな自然が多く残る国道29号沿線。地元の人たちと触れ合いながらノスタルジックな気分になってみませんか。「新因幡ライン」では、フットパスイベントを開催している。

マップ番号 8

ふれあう 食す



R29リノベーションフェスタ

「新因幡ライン」の魅力を発信するフェスタ。沿線の「食」と「伝統文化」をテーマに、沿線で受け継がれてきた食や隠れた味を発掘・発信。伝統文化は、沿線各の郷土芸能が披露される。兵庫県と鳥取県で毎年交互に開催している。

マップ番号 8

食す 秋 冬



自然薯

宍粟市波賀町産は山菜の王者と呼ばれる自然薯が有名。古来より親しまれてきた自然薯は栄養価が高く、疲労回復、滋養強壮に効果があるといわれる。粘りが強いので自然薯のどろろ飯は格別。

道の駅「播磨いちのみや」
農産物や特産品がそろう、地元の新鮮野菜をふんだんに使ったレストランメニューも人気。

兵庫県宍粟市一宮町須行名510-1
(TEL:0790-72-8666)



道の駅「みなみ波賀」
自然薯や山菜、川魚を使ったメニューを提供。ジャムやこんにゃく作り体験もできる。(要予約)

兵庫県宍粟市波賀町安賀8-1
(TEL:0790-75-3999)



道の駅「はが」
原不動滝や赤西溪谷、音水湖などに近接。隣接する「しろう森の案内所」は、宍粟市森林セラピーの情報発信基地。

兵庫県宍粟市波賀町原149
(TEL:0790-75-3711)



道の駅「若桜 桜ん坊」
SLに会える道の駅。ジビエ料理と若桜町の食材を使った田舎料理バイキングが人気。

鳥取県八頭郡若桜町若桜983-2
(TEL:0858-76-5760)



マップ番号 9

ふれあう 遊ぶ



若桜鉄道「観光列車」

観光列車『昭和』に乗ってノスタルジックな世界にタイムスリップ。『昭和』は「地元の人々が乗りたくなる地域のための車両」がコンセプト。他にも『八頭』『若桜』と、乗客を魅了する。“隼”ラッピング列車もあり。若桜駅構内にはSLが静態保存され、「手動式転車台」は操作体験もできる。

マップ番号 10

観る 夏



隼駅まつり

全国から隼ライダーが聖地に大集結。毎年8月に開催。

観る 食す



「地元民御用達所」ガイドマップ

国道29号沿線の4市町の「地元の事情通」によるとっておきのネタを集めたマップ。沿線の観光ガイドではなく、地域の生活に根付いたオススメスポットを紹介したもの。

道の駅「はっとう」
旬のフルーツが盛り沢山のフルーツの館。喫茶「ドントーレ」では、地元のフルーツや蜂蜜を使ったデザートを楽しむ。

鳥取県八頭郡八頭町徳丸625
(TEL:0858-84-3870)





日本風景街道 まほろば

古都奈良の景観と歴史、自然・文化あふれる。

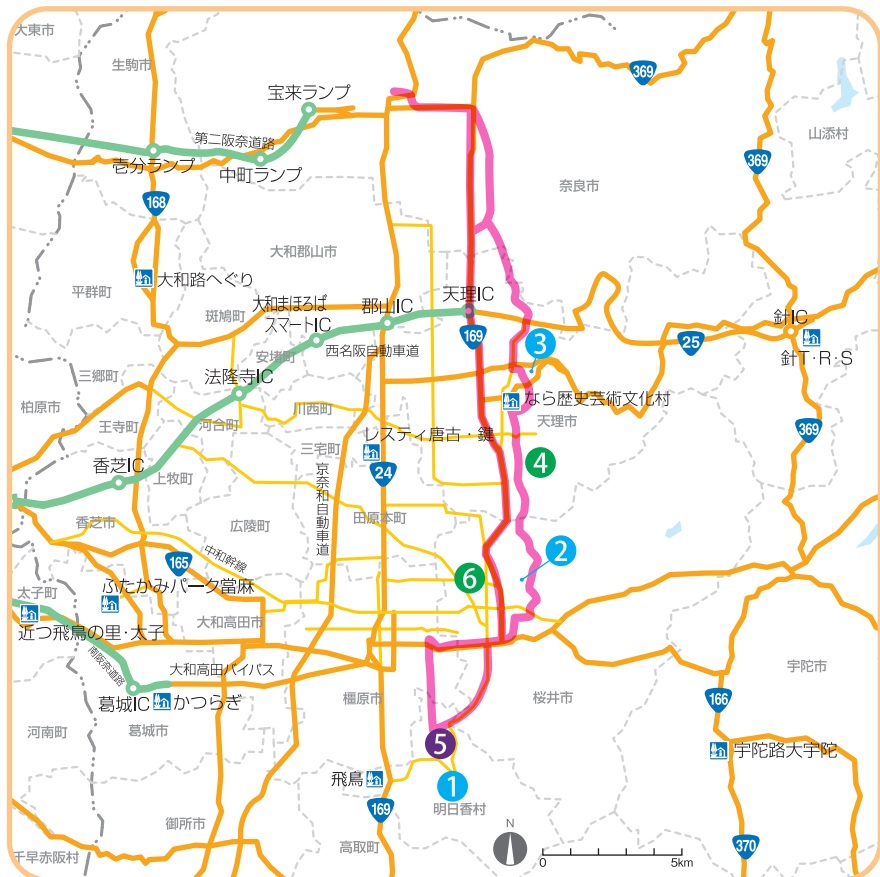
ユネスコ世界遺産「古都奈良の文化財（東大寺、興福寺、春日大社、春日山原始林、元興寺、薬師寺、唐招提寺、平城宮跡）」、「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」が含まれる、奈良らしい景観と歴史・自然・文化を満喫できます。まさに「まほろば」（優れたよいところという意味）ルートです。

マップ番号 1

観る

石舞台古墳

明日香村にある6世紀の築造。巨石30個を積み上げて造られた石室古墳で規模は日本最大級を誇る。国特別史跡に指定されている。周囲は芝生広場になっており、春は桃やサクラ、秋は彼岸花が咲く。



食す 冬



そうめんの門干し

素麺発祥の地ならではの風景で、三輪地方の冬の風物詩。

活動・取り組みの紹介

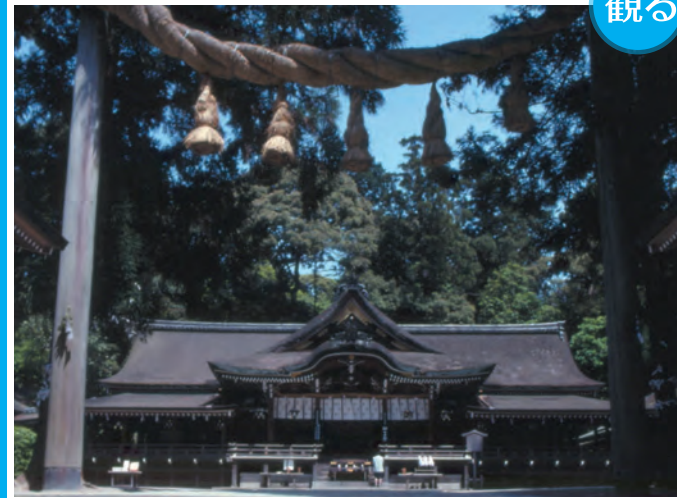
平城京・西ノ京を含む世界遺産、山の辺の道や藤原京を経由する飛鳥への道の、古道や街道筋の古いまちなみに寄り道できるよう、ウォーキングやサイクリング、車利用のさまざまなルートとカテゴリで魅力発見につとめています。

● お問い合わせ先

風景街道「まほろば」連絡協議会 事務局
奈良県県土マネジメント部道路建設課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL: 0742-27-7493
<http://www.pref.nara.jp/13563.htm>

マップ番号 2

観る



大神（おおみわ）神社

日本で最古の神社の1つとされ、国造りの神様、また医療、酒造、方除等、人間の生活全般の守護神として、信仰を集める。本殿は設けず拝殿の奥にある三ツ鳥居を通して三輪山を拝む古代の神まつりの形を今に伝える。

マップ番号 3

観る



石上（いそのかみ）神宮

日本最古の神社のひとつ。国宝である七支刀（しちしとう）が納められており、「日本書紀」に記された神宮のうちのひとつでもある。道中は自然地形からなる自然古道を散策でき、また、境内には神鶏であるニワトリが可愛く出迎えてくれる。

マップ番号 4

遊ぶ



山の辺の道

奈良盆地の東側の山すそを縫うように南北に、三輪から奈良へ通じる最も古い官道とされている。美しい自然と人の心にあふれる道。

マップ番号 5

学ぶ



奈良県立万葉文化館

万葉集を中心とする古代文化に関する総合文化拠点。万葉歌をモチーフとして描かれた創作日本画の展示や人形・映像・ジオラマなどを用いて、万葉時代の暮らしや万葉歌人の個性・心情などを紹介しており、楽しみながら万葉の世界が学べる。

道の駅「飛鳥」

石舞台古墳や高松塚古墳壁画などの明日香村の観光情報を提供する「飛鳥びとの館」、あすカルビーなど地元の農産物や加工品を販売する「あすか夢販売所」が人気。

奈良県高市郡明日香村大字越6番2(TEL:0744-54-3240)



道の駅「レスティ唐古・鍵」

味間いも、イチゴ等地元農産物の販売コーナー、生食パン・ジェラートを販売するベーカリー、オリジナルドックサンドを販売するカフェが人気。

奈良県磯城郡田原本町大字唐古70番地の1(TEL:0744-33-9170)



道の駅「なら歴史芸術文化村」



県内各地の農産品や吉野杉を利用した伝統工芸品などの販売に加え、文化財修復作業現場の公開や、アーティストとの交流、子どもを対象としたアートプログラムなどを実施しております。

奈良県天理市杣之内町437番地の3(TEL:0743-86-4420)



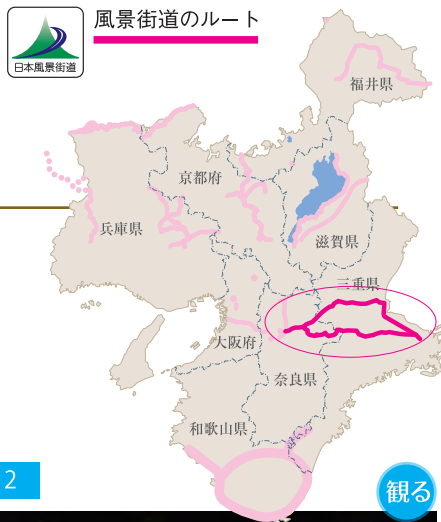
マップ番号 6

遊ぶ



大和さくらい万葉まつり

現代版「海石榴子（つばいち）」、桜井音頭の歌詞にちなんだスタンプラリーや、市内の幼稚園・保育園児、学生たちによる踊りや演奏、木製アスレチックの遊び場など、家族で楽しめるイベントが盛りだくさん。夕方には盛大に「桜井音頭」を踊る。



日本風景街道 伊勢街道

大和と伊勢を結ぶところのみち。

かつて庶民のあこがれだった伊勢参り。このルートは大和と伊勢を結ぶ「伊勢本街道」と「初瀬街道」に続く「伊勢街道」がメインルート。信仰の道にふさわしく、歴史ある社寺仏閣、石仏や道標、常夜灯などが残っています。自然豊かな峠道や沿道の人々の「もてなしの心」が彩りを添える街道です。

マップ番号 1



観る

松本家の榎（かや）の木

伊勢本街道の旧街道沿いにある「松本家住宅」の石垣から突き出す大きなカヤノキがあり、しめ縄が巻かれ神木とされている。

マップ番号 2



写真提供：一般財団法人奈良県ビジターズビューロー

奈良 長谷寺

仁王門を抜け、本堂へと続く登廊(重要文化財)は399段に渡る石段になっており、天井には楕円形の灯籠が吊られている。登廊は4月下旬から5月上旬に見頃をむかえるボタンに彩られる。西国三十三所第8番札所。大晦日の夜に行われる観音万灯会では、登廊の各段両側に灯がともされる。清らかな光につつまれ、しあわせな一年を願います。

観る

活動・取り組みの紹介

活動する人々のつながりづくりと学ぶことを目的に「伊勢街道交流フォーラム」を三重・奈良県で交互に開催し、まち歩きで観光ガイドのスキルアップ。古道の危険個所の復旧工事や道標の再建、常夜灯のLED化、来訪者に地域の情報や休憩所、トイレなどの提供活動も行っています。

マップ番号 4



観る

あぶらや

伊勢本街道と伊勢街道の分岐点に残る旧旅籠。古くから交通の要衝として栄えてきた萩原宿の中心にあり、明治時代末頃まで、旅籠が営まれていた。

マップ番号 3



観る

室生寺

女人禁制の高野山に対し、古くから女性の参拝が許されていた「女人高野」。現在でも女性からの人気は高く、春の桜やシャクナゲ、秋の紅葉、さらに屋外では日本最小の五重塔や、やわらかな表情の仏像など、女性の気持ちをなごませてくれるポイントが多い。

マップ番号 5



観る

鞍取峠

地名は、強風に馬の鞍を飛ばされた伝承に由来するともいわれている。

マップ番号 6



学ぶ

斎宮歴史博物館

伊勢神宮の「斎王」の役割や歴史を展示と映像で解説。

マップ番号 7

遊ぶ 秋



曽爾高原

9月中旬にススキの穂が出はじめ11月下旬金色に染まる。昼間はまぶしい太陽の光を受け、銀色の波となつてうねり、夕暮れには金の波となつてゆれる景色は、力強く、限りなく優しい表情を見せてくれる。

マップ番号 8



遊ぶ

みつえ温泉 姫石（ひめし）の湯

【美肌の湯】や【ぬくもりの湯】と呼ばれる泉質を持った優しい温泉、お肌にやさしく体の芯から温めます。日本三百名山の三峰山では、四季を通して、霧氷や白ツツジが登山者を迎えます。

マップ番号 9

食す



おはらいまち

内宮宇治橋前から五十鈴川に沿って続く「おはらい町」は内宮の鳥居前町として発達してきた。伊勢特有の切妻・入母屋・妻入り様式の土産物店や銘菓の老舗、旅館が軒を連ね、神宮道場や祭主職舎などの歴史的建造物もある。

食す



伊勢うどん

黒く濃厚なタレを太く柔らかな麺に絡めて食べる。「やわうどん」の代表格で、伊勢の郷土料理として人気。伊勢神宮へ長旅をしてきた参拝客の胃腸に優しいエネルギー源として、江戸時代に生まれた「元祖ファーストフード」。出汁の取り方やトッピング、お店ごとに個性があり、伊勢市内約80軒ほどの店があると言われている。

マップ番号 10

食す



名張市 旧細川邸やなせ宿

レストランでは地元腕自慢のシェフによるワンディシェフが楽しみ。季節の展示なども。



● お問い合わせ先

風景街道「伊勢街道」連絡協議会
事務局

奈良県県土マネジメント部
道路建設課

〒630-8501
奈良市登大路町30番地
TEL: 0742-27-7493
http://www.pref.nara.jp/13563.htm

道の駅「宇陀路室生」

室生出身アーティストによるモニュメントをはじめ施設全体が一体的にデザインされた道の駅。特産品はヨモギが香る草もち、室生茶、山菜菓子など。

奈良県宇陀市室生三本松3176-1 (TEL:0745-97-2200)



道の駅「伊勢本街道 御杖」

新鮮野菜・漬物・米・コンニャク・山野草など、村内でとれた農産物を販売する「街道市場みつえ」や、温泉温浴施設「姫石の湯」がある癒しの道の駅。

奈良県宇陀郡御杖村大字神末6330 (TEL:0745-95-2641)



道の駅「宇陀路大宇陀」

城下町として栄えたことから、宿場町をイメージした道の駅。特産品は吉野葛や万葉集の柿人麻呂が詠んだ歌を焼印した人麻呂せんべいなど。

奈良県宇陀市大宇陀拾生714-1 (TEL:0745-83-0051)



道の駅「針T・R・S(テラス)」

多機能なリゾートステーション。都祁(つげ)の郷で産まれた新鮮野菜土産物など豊富な品揃え。フードコートやカフェなどグルメ施設も充実。

奈良県奈良市針町345 (TEL:0743-82-5633)





日本文化のクロスロード(横大路・下ツ道)

飛鳥時代の官道が直交する奇跡のまち。

奈良盆地の中央を正方位で貫く二本の古道「横大路・下ツ道」の交差点は、江戸時代には高札の架かる場所となり「八木 札の辻」と呼ばれ、西国から伊勢神宮や長谷寺へ参詣する人々で賑わいました。この付近には、二軒の旅籠の遺構や「おかげ参り」の接待場跡など、当時の面影を今に伝えるものが数多く残されています。

マップ番号 1



学ぶ

八木札の辻交流館（橿原市指定文化財）

江戸時代の「西国三十三所名所図絵」の「八木札街」に描かれている旅籠。平成24年に開館し、古道や旅籠の歴史をまなぶことができる。



活動・取り組みの紹介

歴史的遺産を活かしたまちづくりに取り組むなかで、無住となり取り壊しをも検討されていた旧旅籠の保存・活用にむけた調査・研究をおこない、市指定文化財として公費で改修し、一般公開につなぐことができました。

● お問い合わせ先

風景街道「横大路・下ツ道」連絡協議会 事務局
奈良県土木マネジメント部道路建設課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL: 0742-27-7493
<http://www.pref.nara.jp/13563.htm>

ふれあう 夏



愛宕祭り

400年の伝統を誇る夏祭り「愛宕祭り」は毎年8月23,24,25日開催され近隣からの見物者で町内が大変な賑わいになる。中でも愛宕祭りの魅力である「立山」が子供たちを楽しませている。

マップ番号 2

観る 秋



藤原宮跡のコスモス

藤原京の中心施設である藤原宮のあったところで、大極殿や朝堂院といった国をあげての儀式や政治を行う施設や天皇の住まいである内裏などがあった。現在では季節ごとの花々を楽しむことができる「花畑」が整備され、秋になると大極殿跡の南側には3万平方メートルものコスモス畑を楽しむことができる。

観る 秋



奈良・町家の芸術祭はならあと

地域価値の発掘作業を通じて、奈良県の豊かな文化や暮らしを過去から未来に繋ぐ、ここから発信するアートプロジェクト。現代的な芸術が古民家に展示されている光景には不思議な味わいがあり、まるで空間そのものが作品の一つかのよう。



観る

八木のまちなみ

八木町には、江戸～昭和初期までの伝統的な町家が約300軒も残っている。また、近代的な歴史的建造物も数多く存在し、畝傍高校校舎や旧六十八銀行等是有形登録文化財に登録されている。

マップ番号 3

観る



県立畝傍高等学校 校舎

昭和8年竣工、当時の世相を反映した和風の屋根が特徴（登録文化財）

マップ番号 4

観る



JR駅畝傍 貴賓室

昭和15年改築、皇族方の参拝に使用された(県の近代化遺産)

マップ番号 5

観る



ヨリミチナガヤ

八木の新たな魅力の創造を目指して、地元が大学生とともに畝傍高校前の長屋を改修。気軽にふらっと寄り道して、色々な人が集える場所となるようカフェや写真展示による活用実験を行っている。

マップ番号 6

観る



旧六十八銀行八木支店

昭和2年竣工、県中南部で最古の鉄筋コンクリート造のひとつ（登録文化財）

マップ番号 7

食す



さなぶり餅

昔から田植えを終えた農家が、田の神様に感謝して供えた小麦餅を再現した郷土食スイーツ。

道の駅「ふたかみパーク當麻(たいま)」

名利・當麻寺や相撲発祥の地を象徴する葛城市相撲館、最古の官道・竹内街道が周辺にあり、地産物の小麦を使用した「當麻の家うどん」が人気。



奈良県葛城市新在家402-1 (TEL:0745-48-7000)



道の駅「レスティ唐古・鍵」

味間いも、イチゴ等地元農産物の販売コーナー、生食パン・ジェラートを販売するベーカリー、オリジナルドックサンドを販売するカフェが人気。



奈良県磯城郡田原本町大字唐古70番地の1 (TEL:0744-33-9170)



道の駅「飛鳥」

石舞台古墳や高松塚古墳壁画などの明日香村の観光情報を提供する「飛鳥びとの館」、あすかるビーなど地元の農産物や加工品を販売する『あすか夢販売所』が人気。



奈良県高市郡明日香村大字越6番2 (TEL:0744-54-3240)



道の駅「かつらぎ」

平成の竹内街道と呼ばれる南阪奈道路の玄関口の道の駅。地産地消がコンセプトの農産物直売所や木育コーナーも人気。



奈良県葛城市太田1257 (TEL:0745-48-1147)



道の駅「吉野路大淀iセンター」

杉を生かした木造建築が特徴。吉野地域への道先案内拠点。大淀町特産の梨・日干番茶をはじめとした新鮮な農産物が杉の館にいっぱい。



奈良県吉野郡大淀町大字芦原536-1 (TEL:0747-54-5361)





御所まち近世景観街道～近世物流の要所～

江戸時代のまちなみ、まちごと「町家ミュージアム」

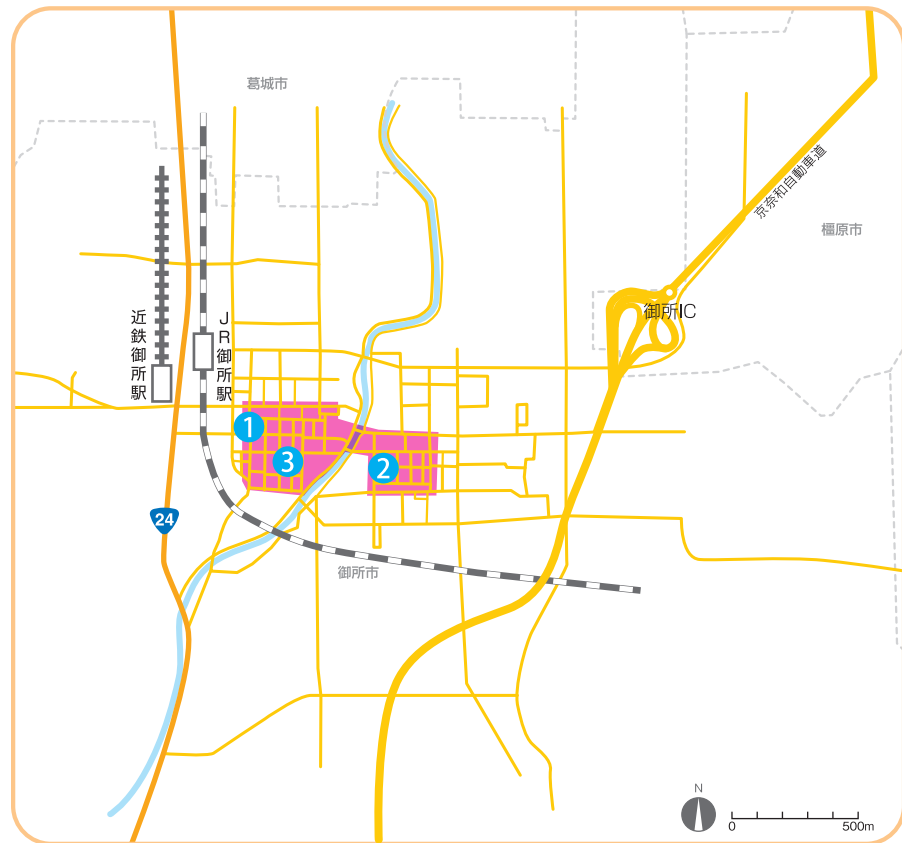
御所まちは江戸時代から伊勢街道・竹内街道や高野街道の交通の要衝で、大和餅や菜種油などの商業の街でした。江戸から昭和初期に建てられた町家が百数十軒残り、毎年11月の「御所まち霜月祭」では、各町家で歴史資料や芸術作品、生活用品などが公開され、まち全体がイベント会場となっています。



観る

まちなみ

江戸時代初期に形成された陣屋町で、現在もほとんど変わらない町並みが残っている。



活動・取り組みの紹介

御所市観光ナビ(アプリ)により御所まちの情報発信を行っています。

御所市ボランティアガイドの会では、事前予約によりガイドを行っています(都合によりご希望に添えない場合があります)。

● お問い合わせ先

御所市観光協会
奈良県御所市1番地の3 (御所市役所地域活性推進室内)
TEL : 0745-62-3346
http://city.gose.nara.jp

観る



御所町検地絵図

江戸時代中期(1742年)に検地したもの。絵図には、通り名・道幅・持ち主・面積・番号等が書かれている。道幅・背割り下水・環濠・寺院の場所等は、今もほぼ同じ。

観る

マップ番号 2



円照寺

浄土真宗大和五ヶ所御坊のひとつに数えられる円照寺。寺を中心とする門前町の典型とされ、原型が残されている姿は全国でもめずらしい。

観る



背割り下水と環境

関が原の合戦後、当地を支配した桑山元晴が、環濠内の道路・背割り下水を整備し、西御所は環濠集落として、16世紀中頃またはそれ以前に成立したと考えられている。背割り下水と環濠は、ほとんど検地絵図のとおりに現存する。

観る 秋



霜月祭(そうげつさい)

毎年11月第2日曜日に開催されるこの催しは、由緒ある町家の公開をはじめ、地元の人たちの個性あふれる芸術作品の展示・名物「おづぬ餅」・「霜月茶会」・「行者おねり」など、見どころや食べどころが満載。

観る

マップ番号 1



高札場

江戸時代には幕府の最も重要な法令を木の板(高札)に書いて掲げることが義務付けられており、村や町には必ず一カ所設けられていた。現在の高札場は、平成20年に復元。

観る

マップ番号 3

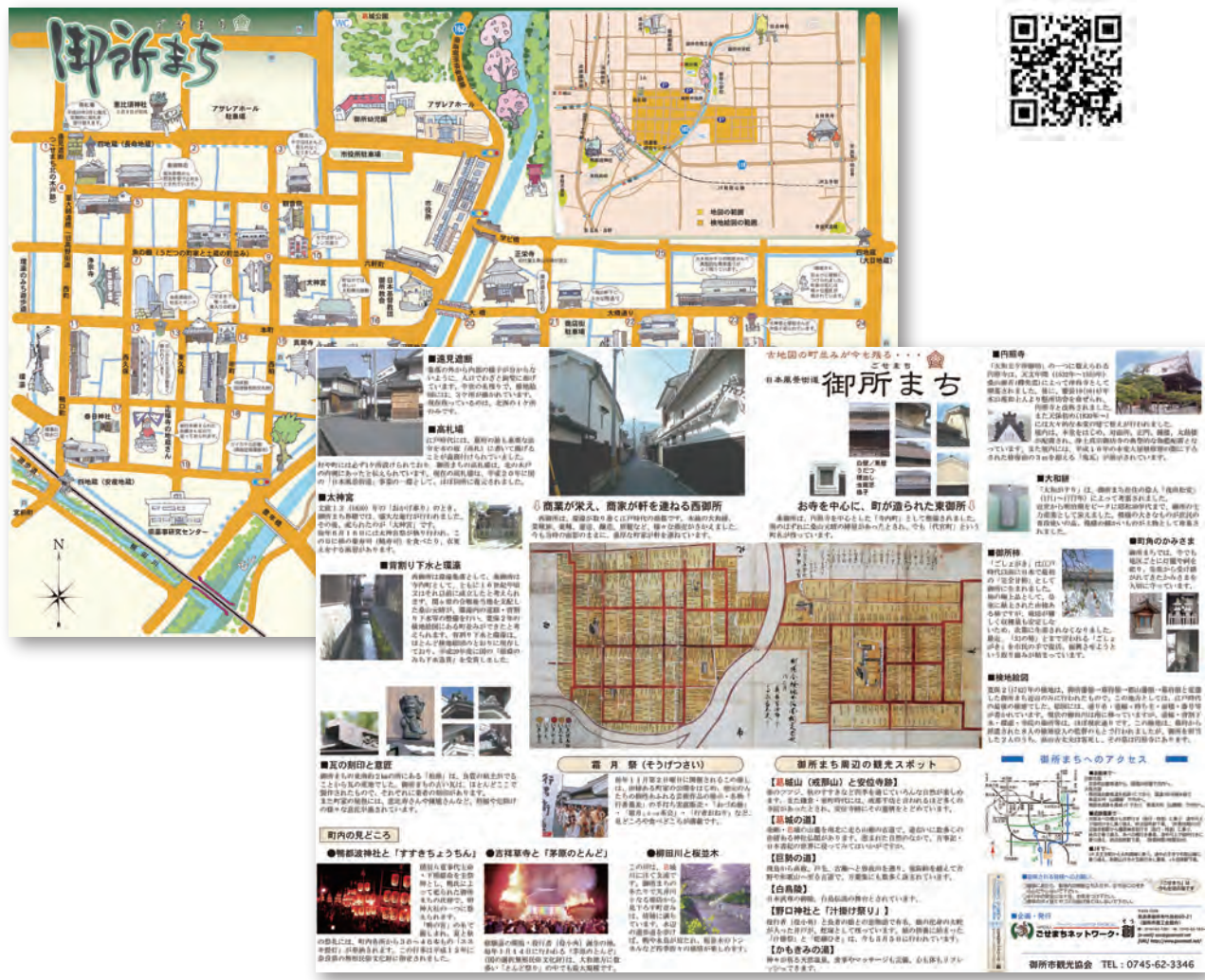


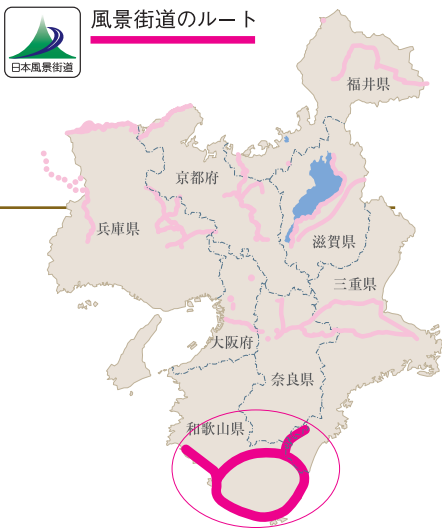
旧御所郵便局

かつて郵便局として使用された建物。

● 御所まちイラストマップ

楽しくまち歩きができる強い味方。御所まちで無料配布





日本風景街道 熊野

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

平安時代からの熊野三山信仰は江戸時代より庶民に広がり、参詣者の列を形容して「蟻の熊野詣」といわれました。参詣道は海岸沿いの「大辺路」と、紀伊山中を行く「中辺路」の二つ。平成16年に、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録され、参詣道に沿ったこのルートでは、訪れる人を快く迎える地域づくりが進んでいます。

マップ番号 1



観る

熊野古道

全国各地から「熊野三山」へと向かう参詣道の総称。日本の精神文化を象徴する文化遺産。平成16年度に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として登録され、国内外から観光客が訪れる。熊野古道を保全や修復しながら歩くボランティア活動「道普請」も人気。（写真は「大雲取越（おおぐもとりごえ）」）

マップ番号 2

観る



橋杭岩

串本から大島に向かい、約850mの列を成して大小40余りの岩柱がそそり立つ。海の浸食により岩の硬い部分だけが残り、あたかも橋の杭だけが立っているように見えるこの奇岩には、弘法大師と天の邪鬼が賭をして、一夜にして立てたという伝説も伝わる。吉野熊野国立公園地域にあり、国の天然記念物に指定。

活動・取り組みの紹介

地域が主体となって、楽しく息の長い取り組みを通じて、訪れる人と迎える人との交流による「美しいみちづくり」と「地域づくり」を進めています。各団体では多様な活動を実施し、交流の輪を広げています。ホームページに最新情報を詳しく掲載中。

● お問い合わせ先

「日本風景街道 熊野」推進協議会事務局
国土交通省 紀南河川国道事務所 工務第二課
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂 142
TEL:0739-22-4814

「日本風景街道 熊野」の情報はこちらから！
紀南の見どころ、活動情報など随時更新中！！

ホームページ



アプリ
(iOS 版)



アプリ
(Android 版)



Instagram



マップ番号 3

食す



じゃばら

日本唯一、北山村だけに自生していた柑橘で酸味とまろやかな風味が特徴。じゃばら果汁・ポン酢・パウダー・コスメ商品に至るまで、さまざまな加工品として販売。

マップ番号 4

観る



熊野夢地蔵尊

神仏習合で祀られた、珍しいお地蔵さま。

マップ番号 5

観る



虫喰岩

風雨に浸食され、虫に喰われたような無数の穴が蜂の巣のように刻まれる国指定の天然記念物。穴は、一枚岩の守り犬伝説に登場する魔物が、この岩を東側から食べていった跡だと伝わる。

マップ番号 6

観る



小阪の棚田

多くの休耕田が見受けられたが、地元の有志で復田。四季折々美しい景観が楽しめ、農業体験もできる。

マップ番号 7

学ぶ



南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸

博物・宗教・民俗学分野における先駆者・南方熊楠の資料展示と旧邸。生活と研究の拠点であった南方熊楠邸は存命当時の姿に復元。

道の駅「ふるさとセンター大塔」

地元で切り出した木を使って手作りしたまな板、置物を販売。手造り味噌や地元産の昔ながらの梅干しも人気商品。

道の駅「奥熊野古道ほんぐう」

ユネスコの世界文化遺産に登録された熊野の中心エリアに位置する。食堂メニューの古道弁当、めはり寿司とうどん・そばのセット、音無茶（ほうじ茶）のソフトクリームが人気。

道の駅「一枚岩」

国指定天然記念物「一枚岩」に隣接しており、施設内のレストランから一望できる。古座川産の鹿肉を使ったジビエバーガーや特産のゆずを使った加工品が人気。

道の駅「虫喰岩」

国指定天然記念物「虫喰岩」に隣接しており、古座川町の特産品・工芸品、地元のとれたて野菜・手作り惣菜などを販売や、町内の観光情報の発信を行っている。

道の駅「くしもと橋杭岩」

吉野熊野国立公園内にあり、国の名勝天然記念物「橋杭岩」を一望できるほか、早朝に訪れると橋杭岩と美しい朝日と一緒に見ることができる。地元産のきんかんソフトもおすすめ。

マップ番号 8

観る



一枚岩

高さ100m、幅500mにも及ぶ巨岩は、一枚の岩盤として日本最大級。古座川の水面にその雄姿を映し出し、季節や天候ごとに様々な表情を見せる。日本の地質百選に選定された「古座川弧状岩脈」の一部。「一枚岩の守り犬」という勇敢な犬の伝説も残されている。

マップ番号 9

食す



生マグロ

勝浦漁港は生マグロの水揚げ高が日本一。ここだけの最高の味。まぐろの即売や勝浦ならではのまぐろ料理（まぐろ汁や中落ちなど）を堪能できる「まぐろ祭り」は大勢の人出で賑わう（毎年1月の最終土曜日に開催）。

マップ番号 10

食す 春



ケンケンかつお

明治時代にハワイから取り入れたといわれている漁法「ケンケン釣り」により、春先を中心に漁獲され、1尾1尾釣り上げるため、魚体は大変美しく、高鮮度。特にすさみ市場へ水揚げするカツオは「すさみケンケン鯨」として広く知られており、ブランドとなっている。刺身がオススメ。水揚げしたその日のうちであれば、モチモチした食感が楽しめ、地元では「モチカツオ」とよばれる。

マップ番号 11

学ぶ ふれあう



エビとカニの水族館

旧中学校体育館を再利用した水族館で、道の駅「すさみ」に併設。紀伊半島近海に生息しているエビやカニなどの甲殻類を中心にタイオウグソクムシやアオウミガメまで約150種1000点を展示。海の環境学習館では、館内の生き物を使った実験や解説、スペシャルタッチングプール、クラフト体験などを季節に応じて実施。

マップ番号 12

学ぶ ふれあう



くじらの博物館

世界一の鯨専門博物館。鯨の生態や捕鯨に関する資料などおよそ1,000点に及ぶ貴重なものを展示。わが国捕鯨発祥の地として400年の歴史をひもとく。また、クジラやイルカとのふれあい体験やショー、水族館では小型のイルカや太地周辺に生息する魚類や甲殻類、クラゲなどを見ることができる。



近畿の道の駅



風景街道のルート

福井

京都

滋賀

大阪

奈良

和歌山

道の駅を地図から検索



福井県



福井県 01 河野	福井県 08 シーサイド高浜	福井県 15 禅の里
福井県 02 九頭竜	福井県 09 若狭おばま	福井県 16 忍竜溪谷かつやま
福井県 03 パークイン丹生ヶ丘	福井県 10 うみんぴあ大飯	福井県 17 越前おおの荒島の郷
福井県 04 名田庄	福井県 11 西山公園	福井県 18 南えちぜん山海里
福井県 05 みくに	福井県 12 越前	福井県 19 越前たけふ
福井県 06 若狭熊川宿	福井県 13 三方五湖	福井県 20 蓮如の里あわら
福井県 07 さかい	福井県 14 一乗谷あさくら水の駅	福井県 21 若狭美浜はまびより



滋賀県



滋賀県 01 あいの土山	滋賀県 08 湖北みずどりステーション	滋賀県 15 塩津海道あぢかまの里
滋賀県 02 くつき新本陣	滋賀県 09 草津	滋賀県 16 せせらぎの里こうら
滋賀県 03 しんあさひ風車村	滋賀県 10 竜王かがみの里	滋賀県 17 妹子の郷
滋賀県 04 東近江市あいとうマールゲットステーション	滋賀県 11 アグリ郷栗東	滋賀県 18 奥永源寺 溪流の里
滋賀県 05 びわ湖大橋米プラザ	滋賀県 12 マキノ追坂峠	滋賀県 19 アグリパーク竜王
滋賀県 06 近江母の郷	滋賀県 13 藤樹の里あどがわ	滋賀県 20 浅井三姉妹の郷
滋賀県 07 こんぜの里りっとう	滋賀県 14 伊吹の里	



京都府



京都府 01 舟屋の里 伊根	京都府 07 瑞穂の里・さらびき	京都府 13 ウッディー京北
京都府 02 シルクのまち かや	京都府 08 農匠の郷やくの	京都府 14 くみはま SANKAIKAN
京都府 03 てんきてんき丹後	京都府 09 舞鶴港とれとれセンター	京都府 15 スプリングスひよし
京都府 04 和	京都府 10 京都新光悦村	京都府 16 京丹波 味夢の里
京都府 05 ガレリア かめおか	京都府 11 丹後王国「食のみやこ」	京都府 17 海の京都 宮津
京都府 06 丹波マーケス	京都府 12 美山ふれあい広場	京都府 18 お茶の京都 みなみやましろ村



大阪府



大阪府 01 ちはやあかさか	大阪府 05 しらとりの郷・羽曳野	大阪府 09 みさき
大阪府 02 近つ飛鳥の里・太子	大阪府 06 いずみ山愛の里	大阪府 10 奥河内くろまろの郷
大阪府 03 能勢（くりの郷）	大阪府 07 とっとパーク小島	
大阪府 04 かなん	大阪府 08 愛彩ランド	



近畿の道の駅



風景街道のルート

福井

京都

滋賀

大阪

奈良

和歌山

道の駅を地図から検索



兵庫県



兵庫県 01 はが	兵庫県 11 あおがき	兵庫県 21 いながわ
兵庫県 02 あさご	兵庫県 12 ハチ北	兵庫県 22 ひがしうら 東浦ターミナルパーク
兵庫県 03 ちくさ	兵庫県 13 あわじ	兵庫県 23 きた はりまエコミュージアム
兵庫県 04 かなべこうげん 神鍋高原	兵庫県 14 みき	兵庫県 24 べーろんじょう あいおい白龍城
兵庫県 05 むらおか 村岡ファームガーデン	兵庫県 15 うずしお	兵庫県 25 たんば 丹波おばあちゃんの里
兵庫県 06 やぶ	兵庫県 16 はりま 播磨いちのみや	兵庫県 26 たじま 但馬のまほろば
兵庫県 07 たじまらくぎ 但馬楽座	兵庫県 17 フレッシュあさご	兵庫県 27 たじまのくら ようか但馬蔵
兵庫県 08 はが みなみ波賀	兵庫県 18 しゅうばまち 宿場町ひらふく	兵庫県 28 みつ
兵庫県 09 しんぐう	兵庫県 19 さと やだがわ あゆの里矢田川	兵庫県 29 あまるべ
兵庫県 10 すぎはらがみ 杉原紙の里・多可	兵庫県 20 とうじょう	兵庫県 30 おうご 淡河

兵庫県 31 ふくら 福良

兵庫県 32 やまだにしきはっしょう 山田錦発祥のまち・多可

兵庫県 33 こうべ 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢

兵庫県 34 さんいんかいがん 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷



奈良県



奈良県 01 よしのじ 吉野路	奈良県 07 おおとう 大塔	奈良県 13 かつらぎ
奈良県 02 よしのじ 吉野路	奈良県 08 かみきたやま 上北山	奈良県 14 からこ 唐古・鍵
奈良県 03 すぎ 杉の湯	奈良県 09 かわかみ 川上	奈良県 15 あすか 飛鳥
奈良県 04 よしのじ 吉野路	奈良県 10 くらたき 黒滝	奈良県 16 れきし けいじゅう ぶんかむら なら歴史芸術文化村
奈良県 05 ふたかみパーク富麻	奈良県 11 よしのじおおよどあい 吉野路大淀iセンター	奈良県 17 クロスウェイなかまち
奈良県 06 うだじ 宇陀路	奈良県 12 おおうだ 大宇陀	



和歌山県



和歌山県 01 しみず	和歌山県 13 おおくまのこうどう 奥熊野古道ほんぐう	和歌山県 25 はしくいいわ くしもと橋杭岩
和歌山県 02 さんぴん 中津	和歌山県 14 おくところ	和歌山県 26 かき さと 柿の郷くどやま
和歌山県 03 ふるさとセンター大塔	和歌山県 15 みず さとひだかがわ りゅうゆう 水の郷日高川 龍游	和歌山県 27 むしくいいわ 虫喰岩
和歌山県 04 りゅうじん 龍神	和歌山県 16 みょうえ 明恵ふるさと館	和歌山県 28 くちくまの
和歌山県 05 イノブータンランド・すさみ	和歌山県 17 ねごろ 根来さくらの里	和歌山県 29 すさみ
和歌山県 06 しはらかいがん 志原海岸	和歌山県 18 さと あらぎの里	和歌山県 30 にし かつらぎ西
和歌山県 07 くまのこうどうなかへち 熊野古道中辺路	和歌山県 19 いちまいいわ 一枚岩	和歌山県 31 たいじ
和歌山県 08 しらまの里	和歌山県 20 しらすさかいようこうえん 白崎海洋公園	和歌山県 32 せいしゅう さと 青洲の里
和歌山県 09 みなべうめ振興館	和歌山県 21 つばき 椿はなの湯	和歌山県 33 さと くしがきの里
和歌山県 10 きしゅうびんちょうたんきおんこうえん 紀州備長炭記念公園	和歌山県 22 なち	和歌山県 34 れきし おか ねごろ歴史の丘
和歌山県 11 とうきょうかいどう 静峡街道	和歌山県 23 くまのがわ 熊野川	和歌山県 35 しき さと こうえん 四季の郷公園
和歌山県 12 きのかわまんよう 紀の川万葉の里	和歌山県 24 たなべりゅうじん 田辺市龍神ごまさんスカイタワー	和歌山県 36 かいなん 海南サクアス



※1



※2



※3



※4



日本風景街道



※5



※6



※7



※8

写真提供：一般財団法人奈良県ビジュアルセンター

写真：※1 愛宕街道 ※2 ふくいやまぎわ天下一街道 ※3 但馬漁火ライン ※4 美山かやぶき由良里街道、西の鯖街道 ※5 新世紀くらわんかストリート
※6 日本風景街道 伊勢街道 ※7 日本風景街道 熊野 ※8 琵琶湖さざなみ街道・中山道



近畿風景街道協議会 事務局

〒540-8586 大阪市中央区大手前 3-1-41 大手前合同庁舎 7 階

近畿地方整備局 道路部 地域道路課内

TEL：06-6942-4418 FAX：06-6942-3911

近畿の風景街道のホームページ

<https://www.kkr.mlit.go.jp/road/kaidou/>



近畿の風景街道インスタグラム

<http://www.instagram.com/kinkifuukei.mlit/>



日本風景街道のホームページ

<http://www.mlit-go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/>

令和7年3月